

# SC-F9550H/SC-F9550

# ユーザーズガイド

本機の使い方全般を説明しています。

CMP0469-00 JA © 2024 Seiko Epson Corporation.

### 商標

Mac、OS Xは米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporationの 米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Acrobat、Illustrator、Readerは、Adobe (アドビ)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

YouTube および YouTube ロゴは、米国 YouTube 社 (YouTube,LLC) の商標または登録商標です。

Intel および Intel Core は、Intel Corporation またはその子 会社の商標です。

Firefox は米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の 国における商標です。

Chrome は Google LLC の商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

### ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負い かねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当 に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によっ て修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責 任は負いかねますのでご了承ください。

### インクパックは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のイ ンクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のもの をご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が 出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありま す。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純 正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保 証期間内であっても有償修理となります。

# もくじ

### マニュアルの見方 ...... 5

ご使用の前に ......5 マークの意味 .... 5 掲載画面 .... 5 掲載イラスト .... 5 マニュアルの構成 .... 5

### 

各部の名称と働き 7
正面 7 内部 9 背面 10 大容量インクサーバー 12 操作パネル 13 画面の見方と操作 15
使用・保管時のご注意 21
設置スペース 21 使用時のご注意 21 使用しないときのご注意 22 インクパック取り扱い上のご注意 22 メディア取り扱い・保管上のご注意 23
ソフトウェアの紹介 24
提供ソフトウェア(Windows) 24 提供ソフトウェア(Mac) 25
Epson Edge Print の使い方 (Windows のみ) … 26
起動方法 26 EMX ファイルの取得と登録 26 終了方法 26
Epson Edge Dashboard の使い方 26
起動方法 26 本機の登録 27 EMX ファイルのダウンロード 27 終了方法 27
EPSON Software Updater の 使 い 方
(Windows ) 27
更新されたか確認してアップデート 27 アップデートの通知を受け取る 28
Web Config の使い方 28
起動方法 28 終了方法 29
ソフトウェアの削除 29
管理者パスワードに関するご注意
初期パスワードの確認方法 30

パスワードの変更方法 .... 30

基本の操作 31	1
適切に印刷するための作業の流れ	1
本機にメディア設定値を登録	1
メディア取り扱い時のご注意	2
メディアセット時のご注意	2
メディアのセット 3	3
セットしたメディアの設定	3
自動巻き取りユニットの使い方 3	5
正しく巻き取るためのご注意 35 自動巻き取りユニットへのセット 35	
メディアの交換方法 3	6
メディア終了時の交換方法 36 使用途中のメディアの交換方法 36	
巻き取ったメディアの取り外し方	7
印刷前の確認 4	0
メディア設定の最適化(プリントヘッドの位置調整・メディア送り調整) 4	<b>周</b>
プリントヘッドの位置調整 41 メディア送り調整 42	
印刷途中に設定を変更する 4	3
ヒーターの温度を変更したいとき 43 バンディングを補正したいとき 44	
印刷可能領域 4	5
メディアの左端・右端位置 45 印刷可能領域と画像印刷領域 46	

### メンテナンス ...... **49**

メンテナンスの種類と実施時期	49
定期清掃箇所と実施時期 49 消耗品の箇所と交換時期 50 その他のメンテナンス 51	
準備するもの	53
メンテナンス作業時のご注意	53
定期清掃の仕方	54
毎日の清掃 54 メディアクリーナーの清掃 55	
インクパックの定期かくはん	55

かくはん時のご注意 55 かくはん方法 56	
インクパックの交換	56
交換時のご注意 56 交換方法 57	
廃インク処理	57
廃インクボトル交換時のご注意 57 廃インクボトルの交換 57	
ヘッドクリーニングセットの交換	58
準備と交換時期 58 交換方法 58	
メディア押さえ板の交換	59
洗浄液の使い方	61
乾燥防止キャップの清掃	61
吸引キャップの清掃	61
プリントヘッド周辺の清掃	62
フラッシング用吸収材の清掃	62
内部照明の清掃	62
使用済み消耗品の処分	62
回収 62 廃棄 63	
プリントヘッドのノズルチェック	63
ノズルチェックの種類 63 ノズルチェックパターンの印刷方法 63	
プリントヘッドのクリーニング	64
クリーニングの種類 64 プリントヘッドのクリーニングの方法 64	

### 操作パネルのメニュー ...... 66

設定メニュー一覧	66
設定メニューの説明	73
本体設定メニュー 73 メディア設定メニュー 81 プリンターのお手入れメニュー 85 消耗品情報メニュー 86 交換部品情報メニュー 87 情報確認メニュー 87	

困ったときは	88
--------	----

メッセージが表示されたとき	88
メンテナンスコール/プリンターエラーが発生し	た
ときは	90
トラブルシューティング	91

印刷できない(プリンターが動かない) 91 プリンターは動くが印刷されない 91 印刷品質/印刷結果のトラブル 92 メディアのトラブル 93 その他 93 お問い合わせいただく前に
付録 95
消耗品とオプション 95
インクパック 95
その他 96
使用可能なメディア 97
移動と輸送 97
移動の方法 97 輸送の方法 107
加圧ローラースペーサーの使い方 107

スペーサーの取り付け方 107 スペーサーの取り外し方 109
自動巻き取りユニット・メディア搬送ユニットの平
行調整 109
メディアタイプごとのメディア設定値一覧 110
システム条件 111
Epson Edge Dashboard 111 Epson Edge Print 112 Web Config 112
仕様一覧 113
サービス・サポートのご案内 115
各種サービス・サポートについて 115 保守サービスのご案内 115
お問い合わせ先 117
製品に関する諸注意と適合規格 118

# マニュアルの見方

# ご使用の前に

### マークの意味

### 安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への 損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱 いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上 で本文をお読みください。

▲警告	この表示を無視して誤った取り扱い をすると、人が死亡または重傷を負う 可能性が想定される内容を示してい ます。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱い をすると、人が傷害を負う可能性およ び財産の損害の可能性が想定される 内容を示しています。

### 一般情報に関する表示

!重要	必ず守っていただきたい内容を記載 しています。この内容を無視して 誤った取り扱いをすると、製品の故障 や、動作不良の原因になる可能性があ ります。
参考	補足説明や参考情報を記載していま す。
L.F	関連する内容の参照先を示していま す。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面 に表示される文字列は[]で囲んで示 します。
【ОК】ボタン	操作パネルのボタン名称を示してい ます。

### 揭載画面

- •本書に掲載している画面は実際の画面と若干異なるこ とがあります。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限 り Windows 10 の画面を使用しています。

### 掲載イラスト

本書に掲載しているイラストは、特に指定がない限り SC-F9550Hです。 掲載しているイラストが、お使いの機種を若て思たるこ

掲載しているイラストが、お使いの機種と若干異なるこ とがございます。ご了承ください。

### マニュアルの構成

本製品のマニュアルは、以下の構成で提供しています。 PDF マニュアルは、Adobe Acrobat Reader やプレビュー (Mac) などでご覧ください。

セ (	ットアップガイド 冊子)	本機を箱から取り出した以降か ら、本機を使用可能にするまでの 作業を説明しています。作業を 安全に行うために、必ずご覧くだ さい。
オ	ンラインマニュアル	
	ユーザーズガイド (本書)	本機の使い方を説明していま す。
	こんなときには	よくあるご質問や本機を効率よ く利用するためのヒントを紹介 しています。
	Epson Video Manuals(動画)	メディアのセットやメンテナン スの方法を動画でご覧になれま す。
	ネットワークガイド (PDF)	ネットワークプリンターとして 使用するための説明をしていま す。

### 動画マニュアルの見方

動画マニュアルは YouTube にアップしています。 オンラインマニュアルのトップページから [Epson Video Manuals (動画)]をクリックするか、以下の青字の部分 をクリックしてご覧いただけます。 動画マニュアル なお、動画再生時に字幕が表示されないときは、字幕ア イコン(下図の囲み部)をクリックしてください。





### PDF マニュアルの見方

Adobe Acrobat Reader で PDF マニュアルを見る際の基本 的な操作を Adobe Acrobat Reader DC で表示したときを 例に説明します。



- PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
- 2 クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
- ③ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

[+]をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。

 

 ◆照先が青字で記載されているときは、青字の部分 をクリックすると該当のページが表示されます。 元のページに戻るときは、以下のように行います。

 Windows の場合 Alt キーを押したまま ← キーを押します。

Mac の場合 command キーを押したまま ← キーを押します。

6 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

#### Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで [簡易検索] を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

#### Mac の場合

[編集] メニューで [簡易検索] を選択すると、検 索ツールバーが表示されます。

⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは ⊕ をク リックすると拡大します。 ○ をクリックすると縮 小します。イラストや画面図など拡大する部分を指 定するには、以下のように行います。

#### Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで[マーキーズーム]を選択します。 ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇 所を範囲指定します。

#### Mac の場合

[表示] メニュー - [ズーム] - [マーキーズーム] の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わ ります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい 箇所を範囲指定します。

⑦ 前ページ/次ページを表示します。

# ご使用の前に

### 各部の名称と働き

正面



### ● メンテナンスカバー(左)

プリントヘッド周辺を清掃するときに上下に開けま す。通常は必ず閉めた状態でお使いください。 ∠3 「プリントヘッド周辺の清掃」62 ページ

### ❷ 乾燥ファン

印刷後のインクをすばやく乾かすことができます。

### 8 ヒーター

印刷後のインクをすばやく乾かすことができます。 ∠3 「ヒーターの温度を変更したいとき」43 ページ

### ④ 自動巻き取りユニット

印刷後のメディアを自動で巻き取ります。

# ・ メディアホルダー メディア巻き取り用の紙管を装着します。左右両側

スティアをき取り用の紙管を装着します。左右両側にあります。

### Ø メディアサポート

巻き取り終わったメディアを取り外す作業中にメ ディアを置く台です。メディアを取り外す際は、メ ディア幅に合わせて動かしてから置き台部分を手前 に引き出します。

#### Auto スイッチ

セットしたメディアの巻き仕様(印刷面が外巻きか内 巻きか)を設定するスイッチです。Off にすると巻き 取りません。

#### B Manual スイッチ

手動で巻き取るときに操作するスイッチです。Auto スイッチが Off のときに機能します。 ⑤ 大容量インクサーバー
 △⑦ 「大容量インクサーバー」 12ページ

### ① メンテナンスカバー(右)

ワイパーユニットの交換やキャップ周辺の清掃をす るときに上下に開けます。通常は必ず閉めた状態で お使いください。

### ① 操作パネル

手で動かして見やすい角度に設定できます。水平の 状態から起こすときは、Aの箇所を押してから動か してください。

∠∽ 「操作パネル」 13 ページ

### **1**2 メディアセットレバー

メディアをセットしたらメディアセットレバーを正 面側に動かしてメディアを押さえます。メディアを 取り外すときは、メディアセットレバーを背面側に動 かしてメディアを解放します。

メディアセットレバーは背面にもあり、正面のレバー と連動しています。状況に応じて使いやすい方で操 作してください。

### ⑦ プリンターカバー

メディアのセットや内部の清掃、メディア詰まり時に 開けます。通常は必ず閉めた状態でお使いくださ い。



### 0 プリントヘッド

左右に移動しながらインクを吐出して印刷します。 印刷結果が汚れるときなどは、プリントヘッドに付 着した汚れを確認して必要に応じて清掃してください。

∠중「プリントヘッド周辺の清掃」62ページ

### ❷ メディア押さえ板

### ❸ 加圧ローラー

印刷時にメディアを上から押さえます。メディア セットレバーの操作と連動して上がったり、下がっ たりします。

### ④ プラテン

スムーズに印刷やメディア搬送が行われるようにメ ディアを吸着して固定します。毛羽ゴミやホコリ、 インクが付着していると、ノズルの目詰まりやイン クのボタ落ちの原因となるので、毎日清掃してくだ さい。

\_중 「毎日の清掃」 54 ページ

### ⑤ フラッシング用吸収材

### **⑥** ワイパーユニット

プリントヘッドのノズル面に付いたインクを拭き取 ります。ワイパーユニットは消耗品です。操作パネ ルの画面メッセージに従って交換してください。 ∠☞「ヘッドクリーニングセットの交換」58 ページ

### 🖸 吸引キャップ

このキャップでプリントヘッドのノズルからイン クを引き出します。プリントヘッドのノズルの目 詰まりがひどい場合は清掃してください。 ∠3 「吸引キャップの清掃」61 ページ

### ⑧ 乾燥防止キャップ

印刷時を除き、このキャップでプリントヘッドのノズ ルを塞いで乾燥を防ぎます。操作パネルの画面メッ セージに従って清掃してください。 <u>マ</u>「乾燥防止キャップの清掃」61ページ



キャスターが付いているためメディアを置いたまま 容易に移動できますが、キャスターが破損するおそれ があるため、メディアの運搬等には使用しないでくだ さい。

図の位置が収納場所になっており、メディアリフター を置くと脚部の磁石で固定されます。使用しないと きは置台部を下げてから図の位置に置いてくださ い。

### ① キャスター

左右の脚部に、2つずつ付いています。本機を設置 後は、キャスターを常にロックした状態でお使いく ださい。

### 12 アジャスター

左右の脚部に、2つずつ付いています。じゅうたん 張りや傾いた床に設置する際に、水準器で確認して 本機を水平状態に調整します。設置時に水平調整を 行ったときは、本機を移動する際には必ずアジャス ターをキャスターよりも上げてから移動してくださ い。

### ① 加圧ローラースペーサー

加圧ローラーを開放位置で固定する部品です。ス ペーサーを差し込んだ加圧ローラーは、メディア セットレバーを正面側に動かしてもメディアを加圧 しません。メディア端にしわが発生するときに使用 すると、しわが改善されることがあります。 使用しないときは元の場所に差し込んで保管してく ださい。

△ 「加圧ローラースペーサーの使い方」 107 ページ

### ① メディアクリーナー

メディアを送るときに、メディア上のゴミやホコリを 拭き取ります。操作パネルの画面にメッセージが表 示されたら、付属のメディアクリーナーブラシを使っ て清掃してください。 ∠☞「メディアクリーナーの清掃」55ページ

① メディアセットレバー 正面のメディアセットレバーと連動しています。状 況に応じて使いやすい方で操作してください。

#### 16 通風口

本機の内部と外部を通気させるための開口部です。 通風口はふさがないでください。



### ● 固定用部品

大容量インクサーバーをプリンター本体に確実に固定させるための部品です。必ず、設置時の状態のまま取り外さずに本機をお使いください。

### 2 インクパックトレイ

ラベルで示す色のインクパックを装着します。全てのインクパックトレイを大容量インクサーバーにセットしてください。

### ③ ロックスイッチ

インクパックトレイを引き出すときは、ロックスイッチを右に移動してロックを解除します。インクパックトレイ をセット後はロックスイッチを左に移動してロックします。

#### ❹ LED ランプ

対象のインクパックトレイに装着しているインクパックや大容量インクサーバーの状態が以下の通り点灯/点滅で 示されます。

青色 点灯 にいい に 本機にインクを供給中です。インクパックトレイを引き出さないでください。

青色 点滅 エージーインクパックのかくはん時期です。インクパックトレイを引き出してかくはんしてください。

\_☞ 「かくはん方法」 56 ページ

オレンジ点灯/点 : エラーまたは警告が生じています。

滅 点灯か点滅かは、エラー/警告の内容によって異なります。エラー/警告の内容は操作パネルの 画面で確認できます。

消灯 じじゅうしょせん。必要に応じてインクパックトレイを引き出せます。



### 

本機の動作状態が点灯/ 点滅で示されます。

点灯 ここのでしたで、電源が入っています。

点滅 データ受信中または本機の電源を切る、プリントヘッドのクリーニングなどの処理中です。

消灯 ここのですが、電源が入っていません。

#### 2 【心】ボタン(電源ボタン)

本機の電源を入れたり、切ったりします。

### ③ 【1,1,】ボタン(巻き戻しボタン)

メディアセットレバーの状態によって、動作が以下の通り異なります。

 メディアセットレバーが正面側のとき ボタンを押すとメディアが巻き戻ります。メディアの先端が印刷開始位置に達すると巻き戻しが停止します。 一旦ボタンから指を離して再度押すと巻き戻しが再開します。ボタンを押し続けると、巻き戻し速度が速くなり ます。

・メディアセットレバーが背面側のとき
 印刷面外巻きのメディアをセットしているときにボタンを押すとメディアが巻き戻ります。

#### 🛿 【 🖵 】ボタン(送りボタン)

メディアセットレバーの状態によって、動作が以下の通り異なります。

- メディアセットレバーが正面側のとき
   ボタンを押すとメディアが送られます。ボタンを押し続けると、送り速度が速くなります。
- メディアセットレバーが背面側のとき
   印刷面内巻きのメディアをセットしているときにボタンを押すとメディアが巻き戻ります。

### 🟮 🎧 (ホームボタン)

#### 6 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。 ∠3 「画面の見方と操作」15ページ

### ⑦ ☆ (内部照明ボタン)

内部照明の点灯、消灯を切り替えます。内部照明がついているときに、このエリアを押すと消灯します。消えているときに押すと点灯します。 本機の動作状態により内部照明を点灯/ 消灯できないときは、<u>み</u> は消灯します。

### 8 アラートランプ

エラーが発生すると、点灯/点滅します。

点灯/点滅 エラーが生じています。エラーの内容によって、点灯/点滅が異なります。エラーの内容は、操 作パネルの画面で確認できます。

消灯 : 問題ありません。

### 画面の見方と操作

SC-F9550H の画面で説明します。

### 画面の見方

ここでは、ホーム画面の見方を説明します。 ホーム画面は以下の2つがあり、 🖻 を押すたびに切り替わります。

### ホーム画面(状態表示)

本機の現在の状態を確認できます。

### ホーム画面(印刷時調整)

主要な調整値を手早く変更できます。印刷中にも調整ができます。

### ホーム画面(状態表示)



### 0 🔲 (メニュー)

設定メニューが表示されます。 *△*⑦「操作パネルのメニュー」66 ページ

### ❷ 状態表示エリア

本機の状態や警告の通知が表示されます。本エリアには最新の警告通知のみが表示されます。全ての警告通知を確認するときは ① を押して確認できます。

印刷ジョブを受け付けると、表示内容が下図のように変わります。表示の見方は以下の通りです。



- ① 印刷中の画像のサムネイルとファイル名を示しています。お使いの RIP の種類によってはサムネイル画像が表示されないことがあります。
- (2) 印刷の進捗を示すプログレスバーです。

③ メディアの印刷済み長さ、メディアの印刷残り長さ、メディア交換までの時間、パスモードのいずれかを示しています。

印刷中に表示エリアを押すと、③の表示内容を設定する画面が表示されます。表示させたい項目を1項目選択 してください。

メディア交換までの時間は、目安の時間が表示されます。

- (4) 印刷完了までの推定時間です。
- (5) ポーズ(一時停止)ボタンです。

ボタンを押して、すぐに印刷を停止する([即時停止])/現在印刷中のページ(単ページのときはジョブ)を 印刷後に停止する([ページ間停止])を選択して停止します。一時停止中画面の[再開]を押すとポーズ状態 が解除され印刷を再開します。ただし[即時停止]を選択したときは、印刷再開時に印刷の乱れが生じることが あります。

ヒーターが設定温度に達するまでのウォーミングアップ中は、[開始] ボタンになります。ボタンを押すとヒー ター温度が低くても印刷を開始できます。

#### ❸ メディア情報

現在選択中の登録メディアの番号・名称と現在セットしているメディアの幅が表示されます。 [残量管理]を[オン]に設定しているときは、セットしているメディアの残量も表示されます。このエリアを押すと設定メニューの [メディア設定]が表示され、別の登録メディア番号に変更したり、選択している登録メディア番号の設定を変更 したりできます。

#### ● 消耗品の状態

インクパックなどの消耗品の残量の目安や状態が表示されます。このエリアを押すと以下の確認や設定が行えま す。

- •より詳細な残量の目安や各消耗品の型番の確認
- 現在インクを供給している(稼動している)インクパックの手動切り替え(アクティブスロットの切り替え)

各表示の見方は、以下の通りです。

#### インクパックの状態

インク残量の目安を示しています。インク残量が少なくなるとバーが低くなります。バーの下が青色に なっている方が稼働しているインクパックです。アルファベットはインク色の略号です。略号とインク色 の対応は以下の通りです。

お使いのプリンターやインクにより表示される色が異なります。

- HDK : 高濃度ブラック
- Y : イエロー
- M : マゼンタ
- C : シアン
- LM : ライトマゼンタ
- LC : ライトシアン
- OR :オレンジ
- V : バイオレット
- FY : 蛍光イエロー
- FP : 蛍光ピンク

インクパックの状態により、以下の通りバーの部分の表示が変わります。

🕋 📋 インクが残り少ないため、新しいインクパックの準備が必要です。



※ インクパックのかくはん時期です。インクパックトレイを引き出してかくはんしてください。

#### 廃インクボトルの状態

廃インクボトルの空き容量の目安を示しています。空き容量が少なくなるとバーが低くなります。



(CN

🗄 廃インクボトルがもう少しで満杯になります。新しい廃インクボトルの準備が必要です。

### ワイパーユニットの状態

ワイパーユニットの残量の目安を示しています。残量が少なくなるとバーが低くなります。

■ : ワイパーユニットの残量が少ないため、新しいワイパーユニットの準備が必要です。

#### ⑤環境温度・湿度・時刻

現在の温度・湿度・時刻が表示されます。適切な環境条件下で使用しないと正しく印刷できないことがあります。

6 ヒーター温度

設定しているヒーター温度が表示されています。ヒーターの温度状態により数値の横のアイコンが以下の通り変わります。

<u></u>

: 加熱中です。

このエリアを押すと設定画面が表示され値を変更できます。

#### ⑦ 予熱開始/ 解除

ヒーターはジョブが送られると加熱を開始し、設定温度に達すると印刷を開始します。 [予熱開始] を押すとヒー ターは予熱を開始するため、事前に予熱状態にしているとジョブが送られたときに短時間で印刷を開始できます。 このエリアを押すたびに、ヒーターの予熱の開始と解除が行えます。

なお、設定メニューの[スリープ移行時間設定]で設定している時間が経過するとヒーターがオフになります。印 刷ジョブが送られると加熱を開始しますが、必要に応じて[予熱開始]を押してください。また、設定メニューの [ヒーター]を[オフ]に設定しているときは、[予熱開始]を押しても無効となり予熱は開始されません。

### 🛽 プラテンギャップ

現在のメディア情報(③)のプラテンギャップの設定値が表示されます。このエリアを押すと設定画面が表示され 値を変更できます。

#### ③保守/定期クリーニングの実施時期予告

保守/定期クリーニングが実施されるまでの残りの印刷時間、印刷ページ数、印刷長のどれかが、以下の条件になる と表示されます。

- ・保守クリーニング(非稼働時) 24 時間前
- •定期クリーニング(印刷時間):24時間前
- 定期クリーニング(ページ数) ↓40 ページ前
- ・定期クリーニング(印刷長):60m 前

必要に応じてこのエリアを押して任意にプリントヘッドのクリーニングが行えます。

また、電源を入れ直すと予告表示にかかわらず保守クリーニングが実施されることがあります。

### 10 💽(プリンター状態)

警告通知があるときは、 (1)のように右肩に (1)が付きます。このエリアを押して表示される画面で [メッセージー 覧]を押すと、警告通知の一覧画面が表示されます。一覧で各項目を押すと、対処方法や詳細情報を確認できます。 警告に応じて対処したものは、一覧から消去されます。

#### 🛈 📷(マニュアルへのリンク)

\_\_\_\_ オンラインマニュアルに直接アクセス可能な QR コードが表示されます。 お住まいの国や地域によっては、Epson Video Manuals に直接アクセス可能な QR コードが表示されます。

#### 12 🚮(プリンターのお手入れ)

<u>画面</u>にプリンターのお手入れメニューが表示され、部品の清掃や消耗品の交換などのメンテナンス作業が行えま す。

### 13 👳 / 👳 (接続状態切り替え)

本機とコンピューターの接続状態がオンかオフを以下の通りアイコンで示します。



このエリアを押すたびに接続オン/接続オフが切り替わります。

例えば、プリントヘッド周辺の清掃を行った後でノズルチェックパターンを印刷したり、プリントヘッドのクリー ニングをしたりと、いくつかのメンテナンス作業を続けて行いたいときなどは、各作業の合間にジョブが受け付け られるのを防ぐために、事前に接続オフにしてからメンテナンス作業を行うと効率よく作業を完了できます。 なお、本機の動作状態によっては切り替えられないときがあります。この場合はアイコンの色がグレーに変わって (グレーアウト)機能が無効なことを示します。

### 14 🖻 (画面切り替え)

このエリアを押すたびに、ホーム画面(状態表示)とホーム画面(印刷時調整)が切り替わります。

#### <sup>1</sup>Ⅰ 🔜(カット位置にメディア送り)

### ホーム画面(印刷時調整)

以下では、ホーム画面(状態表示)と異なる部分のみを説明します。

印刷時調整画面では各項目の現在設定値が表示されており、表示エリアを押すと設定画面が表示されて設定を調整できます。 す。値は印刷途中でも変更できます。

各項目の詳細は以下をご覧ください。

∠ ⑦ 「操作パネルのメニュー」 66 ページ

調整した結果は現在選択しているメディア設定に登録されます。



#### ● メディア送り補正

印刷途中でバンディングを補正したいときは、このエリアを押してメディア送り補正を行います。 メディア送り量が少なすぎるとブラックバンディング(濃い色のスジ)が発生しますので、+方向に補正します。 逆にメディア送り量が多すぎるとホワイトバンディング(白または薄い色のスジ)が発生しますので-方向に補正し ます。値は送り量の何%+または-に補正しているかを表しています。

#### ❷ 搬送テンション

搬送テンションの設定値が表示されます。印刷中にメディアにしわが寄るときなど、設定値を変更したいときはこのエリアを押して変更します。

#### ③ 予熱開始/解除

このエリアを押すたびに、ヒーターの予熱の開始と解除が行えます。

#### ❹ ヒーター温度

上段にヒーターの現在の温度、下段に設定温度が表示されます。温度を変更したいときは、このエリアを押して変更します。

#### ⑤ 巻き取りテンション

巻き取りテンションの設定値が表示されます。印刷中のメディアのしわや巻き取ったメディアのたるみの対処な ど、設定値を変更したいときはこのエリアを押して変更します。

#### ❻ パスごとの乾燥時間

パスごとの乾燥時間の設定値が表示されます。乾燥時間を変更したいときはこのエリアを押して変更します。

⑦ 吸着力

プラテンがメディアを吸着する吸着力の現在の設定値が表示されます。プラテン上のメディアが波打ち対処など、 設定値を変更したいときはこのエリアを押して変更します。

#### 8 プラテンギャップ

プラテンギャップの設定値が表示されます。設定値を変更したいときは、このエリアを押して変更します。

◎ 加圧ローラー荷重

加圧ローラー荷重の設定値が表示されます。加圧ローラー付近のメディアのしわ対処など、設定値を変更したいときは、このエリアを押して変更します。

### 操作方法

ホーム画面の黒地のエリアは表示エリアで押しても反応しません。グレーのタイル状のエリアは操作エリアで押すと画面が遷移したり値が変わったりします。

画面上部の各機能ボタンは、本機の動作状態によっては機能を実行できないときがあります。機能を実行できないとき は、アイコンの色がグレーに変わり(グレーアウト)ボタンを押しても反応しません。



操作エリアは、押して操作します。しかし、以下のようにスクロールバーが表示されているときは指を上下に動かして (スライド)画面をスクロールできます。スクロールはスクロールバー上下のアイコンを押して行うこともできます。

€	×==-	€	-= <u>-</u> ×	
	メディア設定		メディア設定	
	プリンターのお手入れ		プリンターのお手入れ	
	消耗品情報		消耗品情報	
	交換部品情報		交換部品情報	$\bigcirc \frown$
	·			le la

メッセージの画面などに以下の [操作方法を見る] ボタンがあるときは、このボタンを押して操作方法のガイドを見ることができます。



操作方法のガイド画面では、図のボタンを押すと表示を 180°回転させることができます。操作パネルを倒して表示を回転させると、表示が背面から見やすくなりますので、背面で作業するときにお使いください。



# 使用・保管時のご注意

### 設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。 本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。 ∠☞「仕様一覧」113ページ



### 使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原 因となりますので、以下の点に注意してください。

 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用して ください。∠☞「仕様一覧」113ページ ただし、上記の条件を満たしていても使用するメディア の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないこ とがあります。必ずメディアの環境条件も満たした場 所で使用してください。詳しくは、メディアのマニュア ルをご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直 射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して 条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- ・作業スペースを清潔に保ってください。ホコリや塵が プリンターの内部に入ると、製品の故障やプリントヘッ ドのノズルの目詰まりやメディア搬送品質が低下する 原因となります。
- ・送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- メディアが詰まったときやエラーが起こったまま電源 を切るとキャッピングされない(プリントヘッドが右端 に位置しない)ことがあります。キャッピングとは、プ リントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリント ヘッドにキャップ(蓋)をする機能です。この場合は、 再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピン グが行われます。

- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 廃インクチューブを曲げたり、引っ張ったりしないでく ださい。インクが本機の内部や周辺に漏れることがあ ります。
- 使用頻度や推奨する時期に清掃や交換などのメンテナンスが必要です。メンテナンスを怠ると印刷品質劣化の原因となります。適切なメンテナンスをせずに使い続けると、プリントヘッドが損傷するおそれがあります。

∠∽「定期清掃箇所と実施時期」49ページ

 印刷後一定時間が経つとプリントヘッドのノズルの目 詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドのクリー ニングが行われます。

そのため、本機の電源が入っている状態では必ず廃イン クボトルを装着してください。

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外に もプリントヘッドのクリーニングなどのメンテナンス 動作でインクが消費されます。
   そのため、本機の電源が入っている状態では必ず廃イン クボトルを装着してください。
- •安定した色合いで印刷したいときは、15~25 ℃の環境 下で一定の室温に保ち、使用してください。
- 図で示した箇所は以下の点を守ってください。
- プリンターカバー、メンテナンスカバー内は、マ ニュアルで指示した箇所以外の部品には触らない でください。
- を燥ファンと自動巻き取りユニットのコネクターには他の機器を接続しないでください。
- 3 大容量インクサーバーの固定用部品は、マニュアル で指示したとき以外は取り外さないでください。
- インクチューブコネクターカバーは、マニュアルで 指示したとき以外は取り外さないでください。不 用意に取り外して内部に触れると、静電気や大容量 インクサーバーの接続不良などにより不具合が発 生するおそれがあります。



### 使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管して ください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正し く印刷できないことがあります。

- ・印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、6週間に1度は電源を入れてください。
  電源を入れると、起動後に自動でプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドのクリーニングが終了するまで電源を切らないでください。
  電源を入れずに放置すると、故障の原因となります。
  修理が必要な際は、有償となります。
  ・上記の運用ができないときは、サービスエンジニアによる事前と事後のメンテナンスが必要です。
  事前・事後メンテナンスは有償となります。
- す前、す後スシリテンスは有償となりより。 なお、事前メンテナンスを実施しても、保管期間や環境 などによっては事後メンテナンスの際に修理が必要に なることがあります。
- 修理が必要な際は、有償となります。
- お買い求めの販売店またはエプソンソリューション コールセンターにご連絡ください。
- エプソンソリューションサービスコールセンターの連 絡先 *L*家「お問い合わせ先」117 ページ

- プリントヘッドがキャッピングされている(プリント ヘッドが右端に位置している)ことを確認してから本機 を保管してください。キャッピングせずに長時間放置 すると、印刷不良の原因となります。

### (参考)

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度 切ってください。

 全てのカバーを閉めて保管してください。また、長期間 使用しないときは、ホコリが入らないよう、静電気の発 生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧め します。

プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着 すると、目詰まりして正しく印刷できないことがありま す。

 本機を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な 状態で保管してください。

### \_\_\_\_\_\_ インクパック取り扱い上のご注 意

インクパックは、良好な印刷品質を保つために、以下の 点に注意して取り扱ってください。

- 購入直後のインク初回充填では、プリントヘッドノズルの先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。交換用のインクパックをお早めにご準備ください。
- インクパックは、直射日光を避けて常温で保管してください。
- 良好な印刷品質を得るために、以下の期日のうち早いほうの期日までに使い切ることをお勧めします。
  - •インクパック個装箱に印刷された推奨使用期限
  - インクパックを大容量インクサーバーに装着した
     日から1年
- インクパックを寒い所から暖かい所に移したときは、4
   時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクパックの IC チップには触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- 大容量インクサーバーからインクパックを取り外した 状態で放置しないでください。本機内部のインクが乾 燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機 を使用しないときも、インクパックは全て装着した状態 にしてください。
- インクパックは IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、交換のメッセージの前に取り外しても再装着して使用できます。
- インク供給孔部にホコリが付かないように保管してく ださい。インク供給孔内には弁があるため、蓋や栓をす る必要はありません。
- •取り外したインクパックはインク供給孔部にインクが 付いていることがありますので、周囲を汚さないように ご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インク が完全になくなる前に動作を停止するように設計され ており、使用済みインクパック内にインクが残ります。
- インクパックに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクパックを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクパックを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。インクパックからインクが漏れることがあります。
- 本機に装着したインクパックは、高濃度ブラックは1 週間に1度、その他の色は3週間に1度、取り外して よく振ってください。
   プ「かくはん方法」56ページ
- インクの特性上、インクパックの色が変わることがあります。品質に問題ありません。

### メディア取り扱い・保管上のご 注意

メディアの取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。メディアの状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。

必ず各メディアのマニュアルも併せてご覧ください。

### 取り扱い・保管上のご注意

- メディアを折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- メディアの印刷面には触れないでください。手の皮脂 や水分が印刷品質に影響します。
- メディアの端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。

- メディアを濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、メディアの保管時に使用しますの で、捨てないでください。
- •高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 使用しないメディアは、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、メディア品質が低下するおそれがあります。
- むき出しのままで直接メディアを床に置かないでください。

メディアは、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。



 ・衣類にメディア表面を付けた状態で持ち運ばないでく ださい。

本機にセットする直前まで、個装袋等に入れて取り扱っ てください。



### 印刷後メディア取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下 の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。
   こすったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれることがあります。
- 印刷後のメディアは、重ねたり折り曲げたりせずに十分 に乾燥させてください。乾燥させずに重ねたり巻き取 ると印刷面が傷つくことがあります。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐためにメディアのマニュアルの指示に従って保存してください。

# ソフトウェアの紹介

本機のソフトウェアは Windows と Mac で提供方法や内容が異なります。 ∠☞「提供ソフトウェア(Windows)」24 ページ ∠☞「提供ソフトウェア(Mac)」25 ページ

### 参考

プリンタードライバーは提供していません。印刷を行うにはソフトウェア RIP が必要です。本機には、Windows 用にエプソン製ソ フトウェア RIP「Epson Edge Print」が付属しています。 エプソンのウェブサイトでは、本機対応のプラグインソフトウェアなどを紹介しています。 https://www.epson.jp

### 提供ソフトウェア(**Windows**)

本機を有効に使うためのソフトウェアを以下の方法で提供しています。

- epson.sn サイト
- •本機付属の光ディスク
- •エプソンのウェブサイト
- •本機内蔵のソフトウェア

### epson.sn サイトで提供しているソフトウェア

https://epson.sn からインストールするソフトウェアです。 各ソフトウェアの詳細は、各ソフトウェアのオンラインヘルプを参照してください。

ソフトウェア名称	。 1993年1月1日(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(19 1993年(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)(1993年)
EPSON Software Updater	<ul> <li>インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認してインストールするソフト ウェアです。本機のマニュアルをアップデートできます。</li> </ul>
	<ul> <li>プリンターファームウェアの更新情報を通知します。最新のファームウェアをウィザードに従って、ダウンロードして更新できます。</li> </ul>
Epson 通信ドライバー	Epson Edge Dashboard、Epson Edge Print 使用時または、市販 RIP を使用してコンピューターと本機を USB 接続するときは、Epson 通信ドライバーが必要です。必ずインストールしてください。
EpsonNet Config SE	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを 使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

### Epson Edge Print(付属の光ディスクで提供)

Epson Edge Print は、わかりやすい操作で容易に使えるソフトウェア RIP です。 インターネットを介してインストールします。インストール方法は、『セットアップガイド』(冊子)をご覧ください。 Epson Edge Print の詳細は以下をご覧ください。 ∠37 「Epson Edge Print の使い方 (Windows のみ) 」 26 ページ

### Epson Edge Dashboard (エプソンのウェブサイトで提供)

Epson Edge Print をインストールした場合は、一緒にインストールされます。 インストール後は常駐ソフトとして働きます。エプソンプリンターに対して以下の管理が行えます。

•市販のソフトウェア RIP をお使いのときに、登録プリンターのステータスを通知します。

- エプソンが提供する印刷設定ファイル(EMX ファイル)をインターネット経由でダウンロードできます。市販のソフトウェア RIP をお使いのときに、ダウンロードした EMX ファイルを市販のソフトウェア RIP でインポートして使います。
- Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターとネットワークや USB 接続しているプリンターの状態を 監視します。
- コンピューターから簡単にメディア設定値の設定や変更をしてプリンターに書き出せます。

「Epson Edge Dashboard の使い方」26ページ

### 参考

EMX ファイルで提供するファイルはお住まいの国や地域により異なります。

### Web Config (本機内蔵)

本機にあらかじめ内蔵されているソフトウェアです。ネットワーク経由で Web ブラウザーから起動して使用します。 ネットワーク管理者向けのソフトウェアです。

ネットワークセキュリティーの設定は Web Config から行います。本機のエラーなどをお知らせするメール通知機能も あります。

∠☞ 「Web Config の使い方」 28 ページ

### 提供ソフトウェア(Mac)

Mac 用には以下の2種類のソフトウェアを提供しています。

### Epson Edge Dashboard (エプソンのウェブサイトで提供)

インストール後は常駐ソフトとして働きます。以下の機能があります。

- プリンターファームウェアの更新情報の通知とアップデートが行えます。
- •市販のソフトウェア RIP をお使いのときに、登録プリンターのステータスを通知します。
- エプソンが提供する印刷設定ファイル(EMX ファイル)をインターネット経由でダウンロードできます。ダウンロードした EMX ファイルは、市販のソフトウェア RIP でインポートして使います。
- Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターとネットワークや USB 接続しているプリンターの状態を 監視します。
- コンピューターから簡単にメディア設定値の設定や変更をしてプリンターに書き出せます。

∠ F [Epson Edge Dashboard の使い方」 26 ページ

### 参考

EMX ファイルで提供するファイルはお住まいの国や地域により異なります。

### Web Config (本機内蔵)

本機にあらかじめ内蔵されているソフトウェアです。ネットワーク経由で Web ブラウザーから起動して使用します。 ネットワーク管理者向けのソフトウェアです。

ネットワークセキュリティーの設定は Web Config から行います。本機のエラーなどをお知らせするメール通知機能も あります。

∠☞ 「Web Config の使い方」 28 ページ

# Epson Edge Print の使い 方(Windows のみ)

### 起動方法

以下のどちらかの方法で起動します。

- デスクトップに作成されたショートカットアイコンを ダブルクリックする。
- Windows のスタートボタン [すべてのプログラム]
   [Epson Software] [Epson Edge Print] の順にク リックする。

使い方の詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。

### EMX ファイルの取得と登録

お使いのメディアに適切に印刷するためには、使用メ ディアに適したメディア設定値とプリント情報を本機と Epson Edge Print に登録する必要があります。

エプソンが提供する印刷設定ファイル(EMX ファイル) を使えば、使用する市販メディアに最適な印刷品質を簡 単に実現できます(提供するファイルはお住まいの国や 地域により異なります)。

EMX ファイルの詳細は以下をご覧ください。 ∠☞「本機にメディア設定値を登録」31 ページ

Epson Edge Print では、以下の作業をウィザード形式で簡 単に行えます。

- •EMX ファイルのダウンロード
- プリント情報を Epson Edge Print に自動で登録
- メディア設定値を本機の指定した登録メディア番号に
   登録

EMX ファイルを取得・登録する方法の詳細は、Epson Edge Print のヘルプをご覧ください。

### 終了方法

画面左上の [ファイル] から [終了] を選択します。

# Epson Edge Dashboard の使い方

### 起動方法

Epson Edge Dashboard は Web アプリケーションです。



### 次のどちらかの方法で起動します。

### Windows

 デスクトップの [Epson Edge Dashboard] アイ コンをダブルクリックします。 [Epson Edge Dashboard] アイコンは、本ソフトウェアをイン ストールすると作成されます。



 [スタート] - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [Epson Software] - [Epson Edge Dashboard] の順にクリックします。

### Mac

 デスクトップのメニューバーにある[Epson Edge Dashboard]アイコンをクリックし、[Epson Edge Dashboard を開く]を選択します。



 [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Edge Dashboard] - [Epson Edge Dashboard] ア イコンの順にダブルクリックします。

2

### Epson Edge Dashboard が起動します。

使い方の詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧 ください。

### 本機の登録

Epson Edge Dashboard は登録したプリンターに対して 監視・管理やメディア設定のコピーができます。 Windows では、本機が自動登録されるので、Epson Edge Dashboard を起動後すぐに監視・管理を行えます。自動登 録されないときは、以下の条件で本機を使用しているか 確認してください。

- 本機に付属の通信ドライバーがコンピューターにイン ストールされている
- •コンピューターと本機が接続されている
- •本機が使用できる状態になっている

Mac は自動登録されません。Epson Edge Dashboard を 初めて起動したときはプリンターの登録画面が表示され るので手動で登録してください。詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

### EMX ファイルのダウンロード

お使いのメディアに適切に印刷するためには、使用メ ディアに適したメディア設定値とプリント情報を本機と 市販のソフトウェア RIP に登録する必要があります。 エプソンが提供する印刷設定ファイル(EMX ファイル) を使えば、使用する市販メディアに最適な印刷品質を簡 単に実現できます。(提供するファイルはお住まいの国 や地域により異なります)

EMX ファイルの詳細は以下をご覧ください。 ②「本機にメディア設定値を登録」31ページ

EMX ファイルをダウンロードした後は以下の作業が必要です。

- メディア設定値を本機にコピーする。
   詳細は Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。
- 市販のソフトウェア RIP にプリント情報(印刷設定)を インポートする。
   詳細は、お使いのソフトウェア RIP のマニュアルをご覧 ください。

### 終了方法

Web ブラウザーを終了します。ただし、Epson Edge Dashboard は常駐アプリケーションですので動作は終了 しません。

# EPSON Software Updater の 使 い 方 (Windows)

更新されたか確認してアップ デート

- 1 以下の状態になっていることを確認します。
  - ・コンピューターがインターネットに接続されてい る。
  - •本機とコンピューターが通信できている。

### 2 EPS

### EPSON Software Updater を起動します。

Windows 8.1/Windows 8

検索チャームでソフトウェア名を入力して表示さ れたアイコンを選択します。

### Windows 8.1/Windows 8 以外

スタートボタンをクリックして、[すべてのプログ ラム](または[プログラム])- [Epson Software]-[EPSON Software Updater]の順に選択 します。

参考

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコン をクリックして、[ソフトウェアアップデート]を選 択しても起動できます。



お使いのプリンターを選択し、 🌣 をクリックし て最新のソフトウェアの有無を調べます。

Epson Software Updater			×	
お使いの製品でご利用いただけるソフトウェアを表示します。				
お使いの製品を	■■■ お使いの製品を選択してください。 ・			
必須のアップデー ソフトウェア名	状態	バージョン	ダウンロードサイズ	
お勧めのアップデー ソフトウェア名	-ト 状態	バージョン	ダウンロードサイズ	
確認の間隔設定			合計: - MB	
終了 0項目をインストール				

4 アップデートするソフトウェアやマニュアルを 選んで、インストールボタンをクリックするとイ ンストールが開始されます。

Epson Software Updater			
お使いの製品でご利用いただけるソフトウェアを表示します。			
ESC-F-1873 (PK	H707072 -	0	
必須のアップデート			
ソフトウェア名 ビ◎ファームウェアアップデーター	状態 アップデート	バージョン	ダウンロードサイズ 2 MB
る曲ののアッファート ソフトウェア名	状態	バージョン	ダウンロードサイズ
確認の開稿設定		1	合計: 145 05 MB
終」 4項目をインストール			

ファームウェアアップデーターが表示されたとき は、最新のファームウェアがあります。ファーム ウェアアップデーターを選んでインストールボタ ンをクリックすると、ファームウェアアップデー ターが自動で起動し、プリンターファームウェアの 更新が行われます。 画面の指示に従って操作してください。

### <mark>!重要</mark> 更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないで ください。



# Web Config の使い方

起動方法や機能の概要を説明します。

### 起動方法

本機と同一のネットワークに接続しているコンピュー ターで起動します。

本機の IP アドレスを確認します。
印刷可能な状態であることを確認します。
🔜 (メニュー)を押して [本体設定] - [ネット
ワーク設定] - [有線接続状態] の順に選択します。

2 本機とネットワークで接続されているコン ピューターで Web ブラウザーを起動します。

3 Web ブラウザーのアドレスバーに本機の IP ア ドレスを入力して、【Enter】または【Return】 キーを押します。

書式: IPv4: https://本機の IP アドレス/ IPv6: https://[本機の IP アドレス]/ 例: IPv4: https://192.168.100.201/

ID C : https://ID201.db0.100.201/

IPv6 : https://[2001:db8::1000:1]/

管理者としてログオンするときは、次手順に進んで ください。

4 画面右上のログオンをクリックし、ユーザー名と 現在のパスワードを入力して確認をクリックし ます。

初めてログオンするときは、 [ユーザー名] は空欄 のまま、 [管理者パスワード] に初期パスワードを 入力して [OK] をクリックしてください。 ∠3 「初期パスワードの確認方法」30 ページ

### 終了方法

Web ブラウザーを終了します。

# ソフトウェアの削除

### !重要

- 「コンピューターの管理者」アカウント(管理者権 限のあるユーザー)でログオンしてください。
- 管理者のパスワードまたは確認を求められたとき は、パスワードを入力して操作を続行してくださ い。
- ほかのアプリケーションソフトを起動しているとき は終了してください。

### Windows

Epson Edge Dashboard、Epson 通信ドライバーを例に削 除方法を説明します。



本機の電源を切り、コンピューターと接続しているケーブルを外します。

2 ソフトウェアをインストールしているコン ピューターで[コントロールパネル]の[プログ ラム] - [プログラムのアンインストール]をク リックします。 3 Epson 通信ドライバー名または [Epson Edge Dashboard] 上で右クリックして、 [アンイン ストールと変更] (または [アンインストール]) をクリックします。

通信ドライバーを削除するには、お使いの機種に相 当する以下のいずれかの通信ドライバーを削除し てください。

- [EPSON SC-F9500H Series FpFy Comm Driver プ リンターアンインストール]
- [EPSON SC-F9500H Series LcLm Comm Driver プリンターアンインストール]
- [EPSON SC-F9500H Series OrV Comm Driver プ リンターアンインストール]
- [EPSON SC-F9500 Series Comm Driver プリン ターアンインストール]
- 4 本機のアイコンをクリックして、[**OK**] をクリッ クします。
- 5 この後は、画面の指示に従ってください。 削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

Epson 通信ドライバーを再インストールするときは、コン ピューターを再起動してください。

#### Mac

Epson Edge Dashboard の削除方法を説明します。



- [Epson Edge Dashboard] を終了します。
- 2 [アプリケーション] [Epson Software] -[Epson Edge Dashboard] - [Epson Edge Dashboard アンインストーラー] をダブルク リックします。

以降は画面の指示に従ってください。

# 管理者パスワードに関する ご注意

本機は工場出荷時に機体ごとに異なる初期パスワードが 設定されています。使用開始後は初期パスワードのまま 使用し続けず、任意のパスワードに変更することをお勧 めします。

### 初期パスワードの確認方法

管理者用パスワードの初期値は、本機の左のメンテナン スカバー内部に貼られているラベルに記載されていま す。



- 「PASSWORD」と記載されたラベルがあるとき: Aのようにラベルに記載されている PASSWORD の値が初期値です。(図の例の場合、初期値は 「03212791」です。)
- 「PASSWORD」と記載されたラベルがないとき:
   Bのようにラベルに記載されている SERIAL No.
   の値が初期値です。(図の例の場合、初期値は 「XYZ0123456」です。)

### パスワードの変更方法

- Web Config で [本体セキュリティー] タブ -[管理者パスワード変更]を選択します。
- 2

1

[現在のパスワード] に現在のパスワードを入力 します。

3 [新しいパスワード] と [新しいパスワードの確認] に新しいパスワードを入力します。必要に応じてユーザー名を入力します。

4 [設定]を選択します。

#### 参考

- ロックされている項目を設定、変更するには[ログ オン]をクリックして管理者パスワードを入力しま す。
- 管理者パスワードを初期パスワードに戻すには、[管理者パスワード変更] 画面で [購入時の設定に戻す] をクリックします。

# 基本の操作

# 適切に印刷するための作業 の流れ

以下の流れに従って作業していただくと、お使いのメ ディアに適切に印刷できます。

#### 1. 本機にメディア設定値を登録 お使いのメディアに最適な印刷をするためには、使用するメ ディアに適したメディア設定値とプリント情報をプリンター と RIP に登録する必要があります。本機では、以下の方法で メディア設定値を簡単に登録できます。 ∠☞「本機にメディア設定値を登録」31 ページ



6. 本機の状態の確認 ふ「印刷前の確認」40 ページ

### 7. 印刷する

Epson Edge Print や市販のソフトウェア RIP から印刷します。

# 本機にメディア設定値を登 録

メディア設定値の登録は以下のいずれかの方法で行いま す。

### 本機にあらかじめ登録されている汎用メディア 設定値を使用する

本機はメディアの坪量に応じて3種類のメディアタイプ があらかじめ用意されています。メディアタイプを選ぶ と各坪量に合った汎用メディア設定値で印刷されます。 メディアのセット後のメディア設定でセットしたメディ アに応じたメディアタイプを選択してください。 \_3「セットしたメディアの設定」33ページ

### EMX ファイルをダウンロードして設定値を登録 する

エプソンが提供する EMX ファイルは、市販メディアに適切に印刷するのに必要な以下の情報を1つにまとめたメディア別の印刷設定ファイルです(提供するファイルはお住まいの国や地域により異なります)。

- プリント情報: RIP で読み込んで使う ICC プロファイル やパス数、解像度などの設定情報
- メディア設定値:お使いのメディアに適したプラテン ギャップ、搬送テンションなど本機の登録メディア管理 に登録する設定値



本機に付属のソフトウェア RIP Epson Edge Print をお使 いのときは、Epson Edge Print から EMX ファイルをダウ ンロードします。

∠☞「Epson Edge Print の使い方 (Windows のみ)」26 ページ

市販のソフトウェア RIP をお使いのときは Epson Edge Dashboard で EMX ファイルをダウンロードします。 23 「Epson Edge Dashboard の使い方」26 ページ

# メディア取り扱い時のご注 意

以下の点を守らずにメディアを取り扱うと、メディア表 面に小さなゴミや毛羽ゴミが付き、ノズルの目詰まりや 印刷結果にインクのボタ落ちが生じる原因となります。

### むき出しのままで直接メディアを床に置かな い。

メディアは、巻き直してから梱包されていた個装袋に包 んで個装箱に入れて保管してください。



### 衣類にメディア表面を付けた状態で持ち運ばな い。

本機にセットする直前まで、個装袋等に入れて取り扱っ てください。



# メディアセット時のご注意

### <u> (</u>注意

- ヒーターは、高温になっているので注意して作業してください。火傷のおそれがあります。
- メディアは重いので、1人で運ばないでください。
   40Kg 以上のメディアは、リフターの使用をお勧めします。
- プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟ま ないよう注意してください。けがをするおそれがあ ります。
- メディアの端を手でこすらないでください。メディアの側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

### メディアは印刷直前にセットする。

メディアを本機にセットしたまま放置すると、表面に加 圧の跡が付くことがあります。また、メディアが波打っ たり、反ったりしてメディア送り不良やプリントヘッド のこすれの原因となります。

### 左右端が不ぞろいなメディアはセットしない。

ロールの左右の端が不ぞろいなメディアをセットする と、メディア送り不良が生じ印刷中にメディアが蛇行す る原因となります。端がそろうように巻き直してから使 用するか、問題のないロールを使用してください。



### 使用できないメディア

折れ、しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのあるメディア は使用しないでください。印刷時にメディアの盛り上が りなどがプリントヘッドに接触して、プリントヘッドが 破損することがあります。

下図のようにロールの端に折れ、しわ、破れなどがある ときも使用しないでください。



### メディアホルダー

ハンドルを回して図の A の部分を押し込むときは、A の部 分が隠れたらそれ以上はハンドルを回さないでくださ い。押し込みすぎるとメディアホルダーが破損するおそ れがあります。



### メディア押さえ板

- メディア押さえ板をメディア両端に合わせるときは、必ずメディアの両端がメディア押さえ板の穴の中央に位置するように合わせてください。位置が正しくないと、印刷中にバンディング(水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ)が生じる原因となります。
- メディアの厚さが 0.5mm 以上あるときは、メディア押 さえ板を使用しないでください。メディア押さえ板が プリントヘッドに接触し、プリントヘッドが破損するこ とがあります。
- •印刷を行ったときに、メディアの左右端が汚れるときは メディア押さえ板を使用しないでください。
- メディア押さえ板を使わないときは、それぞれのメディ ア押さえ板をプラテンの左右の端に移動してください。

# メディアのセット

以降の通り、パネルの画面で作業手順を見ながらメディ アをセットできます。 YouTube の動画でもご覧いただけます。 動画マニュアル

作業を行う前に以下をお読みください。 「メディア取り扱い時のご注意」32ページ 「メディアセット時のご注意」32ページ 1 画面に [プリンターカバーを開けてメディアを セットしてください。] と表示されていることを 確認し、プリンターカバーを開けます。



2 [操作方法を見る]を押すとセット手順を確認で きます。

以降、画面の手順に従って作業してください。



# セットしたメディアの設定

メディアのセットが終了したら、操作パネルの画面表示 に従って、セットしたメディアに対する次の設定を行い ます。

#### 1. 登録メディアの番号を選択

セットしたメディアに対応するメディア設定値が登録されて いる登録メディア番号を選択します。







3. メディア長さを設定 セットしたメディアの長さを設定します。ここで入力した長 さに基づきメディアの残量管理が行われます。 1

メディアのセットが完了すると画面にメディア
 設定画面が表示されます。メディアを押して
 セットしたメディアに対応する登録メディア番
 号を選択します。



### セットしたメディア用にメディア設定を登 録していないとき

一旦、未登録の番号を選択します。

未登録の番号を選択したときは、メディアタイプを 選択する画面が表示されます。以下のようにセッ トしたメディアの坪量を目安としてメディアタイ プを選択してください。画面に表示される各メ ディアタイプの坪量は、代表的な値です。

メディアタイプ	坪量(g/m <sup>2</sup> )
薄手 50g/m <sup>2</sup>	60以下
中薄 70g/m <sup>2</sup>	61~89
厚手 120g/m <sup>2</sup>	90 以上

後からメディアタイプを変更するときは登録メ ディア番号が表示された画面の <mark>></mark> - [編集] - [メ ディアタイプ] の順に押します。



セットしたメディア用にメディア設定を登 録している/EMX ファイルをダウンロード 済みのとき

登録したメディア番号を選択します。

### 2 ロール巻き仕様を確認します。

メディア設定画面でセットしているメディアの巻 き方向に合った巻き方向になっているか確認しま す。

万一、違っているときは [ロール巻き方向]を押し て設定を変更します。

閉じる	ロール巻き方向
印刷	面外巻き
印刷	山面内巻き

3	使用途中で交換したメディアでメディア残量値 が印刷されているものは、残量管理の設定をしま
	す。

[用紙残量] - [残量管理] の順に押して [オン] に します。 [オフ] になっていると残量管理は行われ ません。 [残量] を押してメディアの先端に印刷さ れているメディア残量値を入力します。

¢	•	残量管理	
	残量管理	オン	
	残量		100.0
	残量警告		



#### 残量管理-オンで有効になる2つの機能

以下の2つの機能で、印刷前におおよそのメディア残 量が確認できるため、メディア交換時期が把握しやす くなります。

- メディア残量の表示 設定したメディアの長さと印刷で使用した量からお およそのメディア残量を推定し、操作パネルの画面 に残量値を表示します。
- メディア残量警告 設定した値にメディアの残量が達すると警告メッ セージが表示されます。

4 画面の指示に従い、メディアを自動巻き取りユ ニットにセットするために [巻き取り準備] を押 します。

自動巻き取りユニットへのメディアのセット方法 は以下をご覧ください。

∠☞「自動巻き取りユニットの使い方」35ページ

## 自動巻き取りユニットの使 い方

自動巻き取りユニットを使用すると、印刷後のメディア を自動で巻き取りながら印刷できます。

本機の自動巻き取りユニットは、以下のどちらかの方向 で巻き取ることができます。





内巻きは、印刷面を内側にして巻き取ります。 外巻きは、印刷面を外側にして巻き取ります。

手順は YouTube から動画でご覧いただけます。 動画マニュアル

### 

メディア、紙管の取り付けや巻き取った印刷物の取り外しはマニュアルをご覧になり、正しく作業してください。
 メディアや紙管、巻き取った印刷物が落下するとけ

がをするおそれがあります。

メディア搬送ユニット、自動巻き取りユニット動作
 中は、手や髪の毛などが稼動部に巻き込まれないように注意してください。
 けがをするおそれがあります。

### 正しく巻き取るためのご注意

正しくメディアを巻き取るために、以下の点に注意して ください。

 メディアと同じ幅の巻き取り紙管を使用することをお 勧めします。メディア幅と異なる巻き取り紙管を使用 すると、巻き取り紙管がたわんで正しく巻き取れないこ とがあります。

- メディアは、内巻きで巻き取ることをお勧めします。外巻きは、メディアが蛇行して巻きずれが大きくなることがあります。
- 36 インチ未満のメディアは、蛇行して正しく巻き取れないことがあります。
- 下図のような巻き取り紙管は取り付けないでください。巻き取りテンションが均一にならないため空回りなどによって、正しく巻き取れなかったり、印刷結果にバンディングが生じたりします。

端が削れている



潰れている



### 自動巻き取りユニットへのセッ ト

自動巻き取りユニットにメディアをセットする際は、以 下のものが必要です。事前に準備をして作業を開始して ください。

- •メディアと同じ幅の巻き取り紙管
- •市販の粘着テープ

メディアを自動巻き取りユニットの位置まで送った後の 画面で[操作方法を見る]を押すと、パネルの画面で作 業手順を見ながらメディアをセットできます。画面の手 順に従って作業してください。



YouTube の動画でもご覧いただけます。 動画マニュアル

# メディアの交換方法

### メディア終了時の交換方法

印刷の途中でメディアが終了すると、メディア終端の状態に応じて操作パネルの画面に以下のいずれかのメディ アなしエラーが表示されます。

•メディア終端が紙管から離れている場合



画面内の[操作方法を見る]を押すと、パネルの画面で 作業手順を見ながら終了したメディアの紙管と巻き 取ったメディアを取り外すことができます。画面の手 順に従って作業してください。 •メディア終端が紙管に付いている場合



プリンターカバーを開けて、パネルの画面で作業手順を 見ながら終了したメディアの紙管と巻き取ったメディ アを取り外してください。

印刷を継続するときは、印刷を中止せずに新しいメディ アをセットしてください。新しいメディアのセットが完 了して印刷できる状態になると、続きの印刷が始まりま す。

∠중 「メディアのセット」 33 ページ

### 使用途中のメディアの交換方法

使用途中のメディアを交換するときは、以下の順番で作 業をしてください。

1.メディアをカットする。

2.メディアを取り外す。



### メディアカット時の設定

事前に以下の設定を [オン] にしていると、メディアを カット位置に送る操作をしたとき、メディアの残量や本 機の情報を印刷してからメディア終端がカット位置まで 送られます。

- [残量管理]
- [メディアカット時情報印刷]の [メディア残量情報]
- [メディアカット時情報印刷]の[印刷情報]
[説明を見る] を押し、パネルの画面で作業手順 4 メディア残量を印刷するには、「残量管理」と「メディ を見ながら巻き取ったメディアを取り外しま ア残量情報]を[オン]にします。取り外す未印刷のメ す。 ディアの長さを印刷しておき、次回このメディアをセッ トしたときは、印刷された長さを残量管理設定で入力す \Lambda 注意 れば、正確な残量管理に役立ちます。 ヒーターは、高温になっているので注意して作 本機の情報としては印刷時の登録メディア番号などが印 業してください。火傷のおそれがあります。 刷されるため、次回のメディアセット時のメディア設定 メディアを切る際は、カッターなどの刃物で手 が容易にできます。 や指を切らないように注意してください。 残量管理とメディアカット時情報印刷の詳細は以下をご 覧ください。 △ ア「メディア設定メニュー」81ページ メディアの取り外し方 △ ア「本体設定メニュー」73ページ メディアのカット方法 メディアセットレバーを背面側に動かします。 印刷可能状態であることを確認します。 操作パネルの画面で 🔀 (カット位置にメディア 送り)を押します。 Ø 曱 릡 ė. 開始まで Ĕõ 2 H 10 M 2.0 mm 1 Standard Media 01 🗂 1450.0 mm 予熱開始 ∖ 40 °C HDK C LM LC . [操作方法を見る] を押して、画面の手順に従っ 2 24 °C 46 % 16:19 てメディアを取り外してください。 案内 [カット位置まで送る]を押して印刷終端をカッ 3 ト位置まで送ります。 ディアが挿入され カット位置まで送る を取り 印刷しないときは、 メディアの取り外し方は[操作方法を見る]で確認できま () 送り位置調整 操作方法を見る Ð 吸着力 メディアカット時情報印刷 操作方法を見る カット位置まで送る 巻き取ったメディアの取り 外し方 [送り位置調整]を変更すると、送り量を標準値に 対して調整できます。印刷結果に対する余白量を YouTube の動画でも手順をご覧いただけます。 調整したい場合などは、送り位置を調整してから 動画マニュアル

[カット位置まで送る]を押してください。

 ▲ 注意
 ・巻き取り後のメディアが 20kg を越えるときは、取 り外しや運搬は、2 人以上で行ってください。
 ・メディア、紙管の取り付けや巻き取った印刷物の取 り外しは、マニュアルをご覧になり正しく作業して ください。
 メディア、紙管、巻き取った印刷物が落下するとけ がをするおそれがあります。

Auto スイッチを Off にします。

1



2 巻き取りの巻き仕様に応じて Manual スイッチ を操作して、切り離したメディアを最後まで巻き 取ります。



3 メディアサポートを、メディアの左右端から 15cm 程度内側の位置に移動させてから引き出 します。









左側のメディアホルダーのハンドルを、反時計回 りに、止まるまで回します。







メディアが落ちないよう下から手で支えながら 6 メディアホルダーを引き抜いて、メディアをメ ディアサポート上に降ろします。











9 メディアサポート上でメディアを手前に転がし てから取り除きます。





10 メディアサポートを押し込みます。



# 印刷前の確認

印刷品質を維持するために日常、印刷業務をスタートす るに当たり、以下の点検を行うことをお勧めします。

#### インク残量の確認

インク残量が限界値以下になると、インク供給が自動で 同色のもう一方のインクパックに切り替わります。その まま印刷が継続されるので、現在稼働中のインクパック の残量が十分にあるうちに残量が限界値以下になった方 のインクパックを交換してインクを補充してください。 同色のインクパックが2個とも残量が限界値以下になる と、印刷はできません

ホーム画面でインク状態を示すアイコンのエリアを押す と稼働状態・非稼働状態の両方のインクパックの残量状 況を確認できます。

インクパックの交換 🖉 「交換方法」 57 ページ

## ノズルチェックパターンの確認

ノズルチェックパターンを印刷すると、ノズルの状態を チェックができます。

印刷したノズルチェックパターンにかすれや欠けがある ときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってくださ い。

チェックパターンの印刷 *△*중「ノズルチェックパターンの 印刷方法」63 ページ

プリントヘッドのクリーニング *C*家 「プリントヘッドのク リーニング」64 ページ

# メディア設定の最適化(プ リントヘッドの位置調整・ メディア送り調整)

本機に登録したメディア設定値を使い始める前に1度行 います。

お使いのメディアやプリンターの個体差を補正してお使 いの組み合わせ(メディアとプリンター)で最適な印刷 ができるようにメディア設定値の最適化(印刷調整)を 行います。

メディア設定の最適化は以下の場合にも実行します。

## ダウンロードした EMX ファイルのメディア設定 値を本機に登録したとき。

## メディア設定を保存後に【高度な設定】を変更し たとき

メディア設定の最適化は、使用するメディアを実際に使 用するときの状態で本機にセットしてプリントヘッドの 位置調整とメディア送り調整を行って、実施します。 プリントヘッドの位置調整とメディア送り調整は必ず両 方実施してください。

# プリントヘッドの位置調整

本機は、プリントヘッドを移動しながらインク滴を飛ば して印刷します。メディア表面とプリントヘッドの間に はわずかな距離(ギャップ)があり、メディア厚や温度・ 湿度の変化、プリントヘッド移動時の慣性力などによっ て、インク滴の到達位置(印刷位置)にズレが生じます。 プリントヘッドの位置調整を行うと、印刷位置のズレを 調整して印刷結果の罫線のずれや、粒状感を改善しま す。

## プリントヘッドの位置調整時のご注 意

## 本機にセットしたメディアに合わせて調整され ます。

必ずメディア設定値を本機に登録したとき、あるいは設 定メニューの登録メディア管理で設定した名称をメディ ア選択で選択してください。

自動巻き取りユニットにセットして印刷するときは、印 刷時と同様に自動巻き取りユニットにセットした状態で プリントヘッドの位置調整を実施してください。 調整できる最小メディア幅は 300mm です。

## ノズルが目詰まりしていない状態で実施してく ださい。

ノズルが目詰まりしていると、正しく調整されません。 チェックパターンを印刷し目視で確認して、必要に応じ てプリントヘッドのクリーニングをしてください。 ∠☞「プリントヘッドのノズルチェック」63 ページ

## プリントヘッドの位置調整の手順

1 印刷可能状態であることを確認して実際に使用 する状態に合わせてメディアをセットします。

- 3
   [OK] を押して[開始]を押します。

   調整パターンが印刷されます。印刷が終了するまでお待ちください。
- 4 印刷された調整パターンを確認します。

A、Bの2ブロックが印刷されます。いずれも、最 も線が細く見える(線が重なっている)パターンを 選択します。以下の場合は、「-1」を選びます。



5 調整パターンの確認結果を入力する画面が表示 されます。

/ 
 上を押して手順4で確認した番号を設定し、
 [OK]を押します。

6 チェックパターンの数だけ番号を設定し、[**OK**] を押します。

## メディア送り調整

印刷結果にバンディング(水平方向の帯状の模様や濃淡 ムラ、スジ)が発生するときにも行います。

[自動]、[手動(標準)]、[手動(実測)]のいず れかを選択して調整できます。

## 自動

調整用のパターンを印刷しながらメディア送りの調整を します。 パターンの印刷で使用する最大メディア長の目安は、以 下の通りです。 約 430mm

#### 自動調整の手順

印刷可能状態であることを確認して実際に使用
 する状態にメディアをセットします。

自動巻き取りユニットを使用するときは、メディア を巻き取り紙管に取り付けてください。 ∠☞「メディアのセット」33 ページ

∠☞「自動巻き取りユニットの使い方」35ページ

2 (メニュー)を押し、 [メディア設定] [印刷調整] - [メディア送り調整] - [自動]
 の順に押します。

┃ メッセージの内容を確認し、[自動調整]を押し ┃ ます。

[開始]を押すと自動調整が始まり、調整パターンが印刷されます。

調整が終了するまで、しばらくお待ちください。

手動

#### 手動(標準)

自動で調整できなかったときはこちらを選択して調整し ます。

#### 手動(実測)

以下の場合に選択します。

- 手動 (標準) の調整を行っても印刷結果にバンディング が見られるとき
- ・手動(標準)のパターンがインクのにじみなどで確認し にくい状態のとき
- •印刷長を正確に印刷したいとき

パターンの印刷で使用するメディア長の目安は、以下の 通りです。

[手動(標準)] 実行時:約 340 mm [手動(実測)] 実行時:約 870 mm

#### 手動調整の手順

- 1 印刷可能状態であることを確認して実際に使用 する状態に合わせてメディアをセットします。
  - △ア「メディアのセット」33 ページ
     △ア「自動巻き取りユニットの使い方」35 ページ
- 2 三 (メニュー)を押し、[メディア設定] -[印刷調整] - [メディア送り調整] - [手動 (標準)]または[手動(実測)]の順に押しま す。
- 3 [開始]を押します。

調整パターンが印刷されます。印刷が終了するま でお待ちください。



絞り込めないときは、できるだけ重なりやずれが少ないパターンを選びます。再度手順 2~4 を行い、 重なりやずれがないパターンが印刷されるまで繰り返します。

インクがにじむなどしてパターンを確認しにくい 場合は、一旦「0.0%」と入力します。

この場合は、まだメディア送りが調整されていません。以降の手順を行い手動(標準)調整を終了させ、改めて手動(実測)を行ってください。

#### 手動(実測)を選択したとき

#1と#2の調整パターンが印刷されます。 調整パターンの終端でカットして平らな面に広げ てスケールで測ります。 スケールは、0.5 mm まで測れるものを使ってくだ さい。また、スケールは 500 mm 以上測れるものを 用意することをお勧めします。



5 調整パターンの確認結果を入力する画面が表示 されます。

**手動(標準)を選択したとき** A、B それぞれ、選択したパターンの下に印刷され ている値を設定して [OK] を押します。

**手動(実測)を選択したとき** #1、#2それぞれ手順4で測った値を設定して [OK]を押します。

調整が終了すると、ホーム画面に戻ります。

## 印刷途中に設定を変更する

ホーム画面に表示している調整項目は印刷の途中で設定 を変更できます。 ∠3 「画面の見方と操作」15ページ

以降では、ヒーターの温度設定の変更と印刷結果にバン ディングが生じるときのメディアの送り量の補正方法を 例として説明します。

ヒーターの温度を変更したいと キ

1 印刷時調整画面のヒーター温度のエリアを押し ます。

ヒーターの設定温度を変更する画面が表示されま す。 状態表示画面からもヒーター温度のエリアを押し て変更できます。



2

設定値を変更します。

⊕ / ⊖ を押して温度を変更します。



🗨 を押してホーム画面に戻ります。

(参考)

室温などにより、設定したヒーター温度になるまでに 時間がかかることがあります。

# バンディングを補正したいとき

印刷中にバンディングを補正したいときは、メディアの 送り量を補正します。



2

印刷の途中で印刷時調整画面の以下のエリアを 押します。



印刷時調整画面になっていないときは、ホーム画面 の <br/>
6 (画面切り替え)を押します。

画面の (+) / ♀ 、または操作パネルの【 (+)】/ 【 ♀ 】ボタンを押して値を変更します。

メディア送り量が少なすぎるとブラックバンディ ング(濃い色のスジ)が発生しますので 🖵 (また は【 🖵 】ボタン)を押して+方向に調整します。 逆にメディア送り量が多すぎるとホワイトバン ディング(白または薄い色のスジ)が発生しますの で (・) (または (・) ボタン)を押して-方向に 調整します。

3 印刷結果を確認し、完全に改善されないと感じるときは、さらに ・ / ↓ 、または操作パネルの 【・ 】 / 【↓】 ボタンを押して値を変更します。

現在選択している登録メディア番号の設定値が更 新されます。

4 🗨 を押してホーム画面に戻ります。

#### **参考**

設定を変更した結果は、以下の操作を行うと解除され ます。

- [メディア送り調整] をやり直す。
- [全て初期化]を実行する。

目的の印刷が終了したら、設定メニューで[印刷調整] を行うことをお勧めします。

∠중「メディア設定の最適化(プリントヘッドの位置調整・メディア送り調整)」41 ページ

# 印刷可能領域

# メディアの左端・右端位置

本機が認識するメディア左端・右端は、メディア幅自動検出の設定により以下の通り異なります。

メディア幅自動検出 [オ : セットしたメディアの左右端を本機が自動検出します。

ン]

メディア押さえ板を取り付けたときは、メディアの左右両端から 5mm 内側をメディア端 と認識します。





メディア押さえ板を正しく装着していないと、メディア端が正しく検出されません。 *C* 「メディアのセット」33ページ

メディア幅自動検出 [オ : プラテン手前のラベル(下図)の四角形中央をメディア右端基準位置と認識します。メ フ] ディア右端基準位置からメディア幅自動検出 [オフ] で設定した数値(300~1625.6)の 位置をメディア左端と認識します。



# 印刷可能領域と画像印刷領域

用紙端情報印刷機能を使用しない場合
 図のように印刷可能領域をすべてジョブの画像印刷領域として使用できます。



• 用紙端情報印刷機能を使用する場合

図のように画像印刷領域の左右が情報を印刷する分小さくなります。 情報の印刷に使用される領域は設定により異なります。ここでは以下の設定にして最も画像印刷領域が小さくなる例 を示しています。

- 用紙端情報印刷のイベントマーキングの印刷位置:左右
- 用紙端情報印刷のノズルチェックパターンの印刷位置: 左右



- A メディアカット位置
- B 印刷可能領域
- 画像印刷領域
- ノズルチェックパターン印刷領域

イベントマーキング領域

\* [メディア幅自動検出]の設定が [オフ]のときは、設定している値(300~1950mm)になります。 矢印はメディアの排出方向を示しています。

●~③の詳細は、下表の通りです。

位置	説明	設定有効範囲	
❶後端* <sup>1、*3</sup>	本機の設定メニューの [ページ間余白] で設定した値の半分の値です。メディア の搬送精度を保つため、設定値が 10mm 以下のときは 5mm になります。	ア 0~999mm (ページ間余白	
❷ 先端 * 1、* 2、* 3	[ページ間余白] で設定した値の半分の値です。 設定値が 10mm 以下のときは「設定値–5」の値になります。 [こすれ回避送り] がオンの場合は、先端の余白はこすれ回避送りの設定値未満 にはなりません。このため、ページ間余白設定値がこすれ回避送り設定値の 2 倍 以下だと、こすれ回避送り設定値の分の先端余白ができます。		
❸ 右端*3、*4	[印刷開始位置]と[サイドマージン(右)]で設定した値の合計値です。 メーカー設定値は印刷開始位置が 0mm、サイドマージン(右)が 5mm です。 メディア押さえ板使用時は、5mm 内側をメディア端と認識するため 5mm 追加 された値が実際の余白となります。	3~1025mm	
❹ 左端*3、*4	[サイドマージン(左)]で設定した値です。メーカー設定値は 5mm です。 メディア押さえ板使用時は、5mm 内側をメディア端と認識するため 5mm 追加 された値が実際の余白となります。	3~25mm	
⑤ ノズルチェックパターン 印刷幅	[パターン選択]が[通常]の場合は 16mm になります。 [用紙幅節約]の場合は 4mm になります。	-	
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	3mm の固定値です。	-	
● イベントマーキング幅	20mm の固定値です。	-	
<ul> <li>Jズルチェックパターン/ イベントマーキングと画像の間隔</li> </ul>	[記録位置] を [画像隣接] に設定した場合は、画像の右側の余白が [画像間余 白] で設定した値になります。 [メディア端] に設定した場合は、画像や他の設定内容により値が異なります。	0~999mm	

- \*1 お使いの RIP の種類によっては、設定値と印刷結果の余白が異なる場合があります。詳細は、RIP の製造元にお問 い合わせください。
- \*2 本機の設定メニューの[余白微調整]で、-10mmから+10mmの範囲で余白を調整できます。
- \*3 お使いの RIP の種類によっては、RIP でも設定可能です。詳細は、RIP の製造元にお問い合わせください。
- \*4 余白を設定する際は、以下の点を守ってください。
  - •メディア押さえ板を取り付けるときは、余白を10mm以上に設定してください。それ以下に設定すると、メディ ア押さえ板の上に印刷されることがあります。
  - 印刷データ幅と左右両端の余白設定の合計が印刷可能領域を超えると、データの一部が印刷されません。

## (参考)

メディア幅自動検出を[オフ]に設定しているときは、以下の点を守らないと、メディアの左右にはみ出して印刷されることがあり ます。メディア外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。

•印刷データ幅がセットしたメディア幅を超えないようにしてください。

- •メディアを右端基準位置より左側にセットするときは、 [印刷開始位置]の設定をメディアをセットした位置に合わせてくださ い。
  - \_중「本体設定メニュー」73ページ

# メンテナンス

# メンテナンスの種類と実施時期

## 定期清掃箇所と実施時期

清掃を行わずに使い続けると、ノズルの目詰まりやインクのボタ落ちの原因となります。





実施時期	清掃箇所
毎日の作業開始時	● プラテン・メディア押さえ板 ☞「毎日の清掃」54 ページ
操作パネルの画面に清掃を促すメッセージ が表示されたとき (定期的にメッセージが表示されます)	<ul> <li>❷ メディアクリーナー</li> <li>△3 「メディアクリーナーの清掃」55 ページ</li> </ul>

## !重要

本機は、精密機器です。プリントヘッドのノズル面は毛羽ゴミやホコリがわずかに付着しただけで印刷品質が低下します。

使用環境や使用メディアによっては、定期清掃の回数を増やしてください。

## 消耗品の箇所と交換時期



実施時期	交換箇所
変形したり破損したりしたとき	● メディア押さえ板 「メディア押さえ板の交換」59 ページ
操作パネルの画面に交換を促すメッセージ が表示されたとき	<ul> <li>② 廃インクボトル</li> <li>□ ⑦ 「廃インク処理」57 ページ</li> <li>③ ヘッドクリーニングセット</li> <li>□ ③ 「ヘッドクリーニングセットの交換」58 ページ</li> </ul>
操作パネルの画面にインク残量が限界値以 下のエラーが表示されたとき	❸ インクパック <i>△</i> ኇ「インクパックの交換」56 ページ

その他のメンテナンス



実施時期	実施事項
大容量インクサーバーの LED ランプが青色 点滅しているとき(1 週間に 1 度)	<ul> <li></li></ul>
<ul> <li>ノズルが目詰まりしているか確認したい とき</li> <li>目詰まりしている色を確認したいとき</li> <li>水平方向のスジ/濃淡ムラ(バンディン グ)が見られるとき</li> </ul>	プリントヘッドのノズルチェック ∠͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡
ノズルの目詰まりチェックの結果、目詰まり が確認されたとき	プリントヘッドのクリーニング ∠͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡
メッセージで乾燥防止キャップの清掃を指 示されたとき	<ul> <li>● 乾燥防止キャップの清掃</li> <li>②「乾燥防止キャップの清掃」61ページ</li> <li>手順は YouTube から動画でご覧いただけます。</li> <li>動画マニュアル</li> </ul>
プリントヘッドのノズルの目詰まりがひど く、ヘッドクリーニングを実施してもノズル の目詰まりが解消されないとき	<ul> <li>         ・プリントヘッド周辺の清掃」62ページ         ・ジ         ・吸引キャップ         ・受「吸引キャップの清掃」61ページ         手順は YouTube から動画でご覧いただけます。         動画マニュアル         ・     </li> </ul>
毛羽ゴミやホコリが付着しているとき	<ul> <li>● フラッシング用吸収材</li> <li>∠3 「フラッシング用吸収材の清掃」62 ページ</li> </ul>

実施時期	実施事項
内部照明が暗くなったと感じるとき	<ul> <li>⑥ 内部照明</li> <li>△ ⑦ 「内部照明の清掃」 62 ページ</li> </ul>

# 準備するもの

清掃や交換を始める前に、以下のものを準備してください。

付属品が終了したときは、消耗品をお求めください。 インクパックやメンテナンス用の交換パーツは、本機専 用のものをご用意ください。

△ ア「消耗品とオプション」 95 ページ

手袋が終了したときは、市販のニトリル手袋をご用意く ださい。

## 保護メガネ(市販品)

インクや洗浄液が目に入らないように保護します。

## マスク(市販品)

インクや洗浄液が口や鼻に入らないように保護します。

## メンテナンス用品一式(本製品付属)

清掃全般で使用します。

以下の付属品がセットで入っています。クリーンルーム 用ワイパーはクリーニング棒を使用しない清掃のときの 汚れの拭き取り等にお使いください。



● クリーンルーム用ワイパー(100 枚)
 ❷ ピンセット(1 個)

## クリーニングキット(本製品付属)

インク汚れを拭き取るときに使います。 以下の品がセットで入っています。 付属品が終了したときは、消耗品をお求めください。



洗浄液(1個)
 カップ(1個)
 手袋(16枚)

④ クリーニング棒(50本)

## 金属トレイ(本製品付属)

清掃用具や取り外した消耗品、付属のカップに移した洗 浄液を置くのに使います。



メディアクリーナーブラシ(本製品付属) メディアクリーナーの清掃で使用します。



## **柔らかい布(市販品)** 本機内部の清掃で使用します。毛羽ゴミが出にくく、静 電気が発生しにくいものをお使いください。

# メンテナンス作業時のご注 意

清掃や交換作業は、以下の注意点を守って作業を行って ください。

## ⚠ 注意

メンテナンス作業をするときは、保護メガネ、手袋、
 マスクなどを着用してください。

インク、廃インク、洗浄液が皮膚に付着したときや 目や口に入ったときは、以下の処置をしてくださ い。

- 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、医師の診断を受けてください。
- 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
- 飲み込んだときは、無理に吐かせずに速やかに医師に相 談してください。無理に吐かせると、吐いたものが気管 に入ることがあり危険です。
- インクパック、廃インク、洗浄液は、子どもの手の 届かない場所に保管してください。
- 本機からメディアを取り外してから作業を始めてください。
- 清掃の対象箇所以外の部品やベルト類、基板には絶対に 触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原 因となります。

- クリーニング棒は、付属または消耗品以外のものは使わないでください。毛羽の出るものを使うとプリントヘッドを破損します。
- クリーニング棒は、毎回新品を使用してください。一度 使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する 原因となります。
- クリーニング棒の先は手で触らないでください。皮脂 が付着し、プリントヘッドが破損することがあります。
- 洗浄液を使う清掃には、指定の洗浄液以外は使わないでください。指定以外のものを使うと本機の故障や印刷品質低下の原因となります。
- 作業の前に金属製のものに触れて、作業者の静電気を逃 がしてください。

# 定期清掃の仕方

## 毎日の清掃

プラテン上やメディア押さえ板に毛羽ゴミやホコリ、イ ンクが付着していると、ノズルの目詰まりやインクのボ 夕落ちの原因となります。

きれいな状態で印刷が行えるように、毎日の作業開始前 に清掃することをお勧めします。

## ⚠ 注意

- ヒーターは高温になっているので注意して作業して
   ください。火傷のおそれがあります。
- プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟ま ないよう注意してください。けがをするおそれがあ ります。
- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認 してから電源プラグをコンセントから抜きます。

電源プラグは2つとも抜きます。

- 2 電源プラグを抜いたあと1分程放置します。
  - **プリンターカバーを開けます**。
- 4 水に浸してよく絞った柔らかい布で、プラテンに 付着したインクや毛羽ゴミ、ホコリを拭き取りま す。

プラテンの溝に入り込んだ毛羽ゴミやホコリもき れいに取り除いてください。



## 5

水に浸してよく絞った柔らかい布で、メディア押 さえ板の表面に付着した毛羽ゴミやホコリを拭 き取ります。

## !重要

のり付きメディアを使用したときは、薄めた中性 洗剤を使用して拭き取ってください。裏面にの りが固着したまま使用し続けると、ヘッドこすれ の原因になることがあります。

## のり付きメディアを使用したとき・インクが 付着したとき

メディア押さえ板を本機から取り外して、表裏両面 の汚れを拭き取ります。

汚れを拭き取ったら、必ず元通りに取り付けてくだ さい。

メディア押さえ板の取り外し方・取り付け方 🦉 🛛 ズ ディア押さえ板の交換」59 ページ



## メディアクリーナーの清掃

メディアクリーナーが汚れると、メディア表面のゴミや ホコリを十分に拭き取れないためノズルの目詰まりなど の不具合が発生するおそれがあります。

操作パネルの画面に [メディアクリーナーを清掃してく ださい。清掃が終わったら [OK] を押してください。] とメッセージが表示されたら、本機に付属のメディアク リーナーブラシで清掃してください。



【操作方法を見る】を押すと手順を確認できま す。

以降、画面の手順に従って、作業してください。

# インクパックの定期かくは ん

かくはん時期をお知らせするメッセージが表示された ら、速やかにインクパックをかくはんしてください。

#### !重要

本機のインクパック、インクの特性上、徐々に沈降(成 分が液の底に沈んでたまること)しやすくなっていま す。インクが沈降すると、濃淡ムラやノズルの目詰ま りの原因となります。インクパックの装着後は定期的 にインクパックをかくはんしてください。

インクパックを本機に装着後は、以下の頻度でかくはん 時期をお知らせするメッセージが表示されます。

- •高濃度ブラックインク:1週間に1度
- •その他のインク:3週間に1度

## かくはん時のご注意

インクパックを振るときは、インクパックトレイにセットした状態のまま下図の通り、上下に約60度の角度で5秒間に5回程度、よく振ってください。



インクパックがセットされたインクパックトレイやインクパックを強く振ったり、振り回したりしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



• 取り外したインクパックはインク供給孔部にインクが 付いていることがありますので、周囲を汚さないように ご注意ください。

## かくはん方法

かくはん時期をお知らせするメッセージが表示された ら、操作パネルの画面で手順を見ながらインクパックの かくはんができます。







[メッセージー覧] でインクかくはん時期をお知 らせするメッセージを押します。



3

[操作方法を見る]を押すと手順を確認できま す。以降、画面の手順に従って、作業してくださ い。



インクパックの交換

## 交換時のご注意

## !重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正 品のインクパックを使用することをお勧めします。純 正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本 体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の 性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品 質や信頼性について保証できません。非純正品の使用 に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証 期間内であっても有償修理となります。

 インク残量が限界値以下になると、インク供給が自動で 同色のもう一方のインクパックに切り替わります。そのまま印刷が継続されるので、現在稼働中のインクパックの残量が十分にあるうちに残量が限界値以下になった方のインクパックを交換してインクを補充してください。一方のインクパックが稼働中なら、印刷中でももう一方のインクパックを交換できます。同色のインクパックが2個とも残量が限界値以下になると、印刷はできません。

インクパックの交換は、本機の電源が入っている状態で 以降の手順に従い、操作パネルの画面で手順を見ながら 行えます。

- 全てのインクパックトレイを大容量インクサーバーに セットしてください。
- インクパックを振るときは、インクパックトレイにセットした状態のまま下図の通り、上下に約60度の角度で10秒間に10回程度、よく振ってください。





# 廃インク処理

# 廃インクボトル交換時のご注意

必ず、廃インクチューブがボトルの口に差し込まれていることを確認してください。また、ストッパーがボトルの口に密着していることを確認してください。隙間があると、廃インクが飛び散り、周囲が汚れることがあります。



- ・廃インクボトルのふたは、廃インクを廃棄するときに必要となります。
- 印刷中やプリントヘッドのクリーニング実行中は、画面に指示がない限り、絶対に廃インクボトルを取り外さないでください。廃インクが漏れることがあります。

## 廃インクボトルの交換

廃インクボトルの交換は以降のとおり2通りあります。 状況に応じて該当の交換方法を実施してください。 作業を行う前に必ず以下をお読みください。 ∠☞「メンテナンス作業時のご注意」53ページ

## 廃インクボトルの交換時期になった ことをお知らせするメッセージが表 示されたとき

直ちに廃インクボトルを新品と交換してください。 メッセージが表示されたら、 [操作方法を見る] を押し ます。作業手順を見ながら廃インクボトルの交換ができ ます。

## !重要

[廃インクボトルの交換時期が近付いています。]と 表示されたときは、直ちに新しい廃インクボトルを手 元に用意してください。

この段階で廃インクボトルを交換するときは以下をご 覧ください。

△ 「任意の時期に交換したいとき」58 ページ



## 任意の時期に交換したいとき

夜間稼動などのため、交換時期のメッセージが表示され る前に廃インクボトルを交換するときは、以下の手順で 廃インクボトル交換をしてください。以下の手順で実施 しないと、次回から、廃インクボトルの交換時期を正し くお知らせできなくなります。



2 [操作方法を見る]を押すと手順を確認できます。

以降、画面の手順に従って、作業してください。

# ヘッドクリーニングセット の交換

## 準備と交換時期

【ヘッドクリーニングセットの交換時期が近づいています。】と表示されたとき/ワイパーユニットの残量表示に 小が表示されているとき 直ちに新しいヘッドクリーニングセットを手元に用意してください。

夜間稼動などのため、この段階で交換するときは、設定 メニューから [ヘッドクリーニングセット交換] を実施 して交換作業を行ってください。 [ヘッドクリーニング セット交換] を実施せずに交換すると、ヘッドクリーニ ングセットカウンターが正しく働かなくなります。 △ア「プリンターのお手入れメニュー」85 ページ

## !重要

#### ヘッドクリーニングセットカウンターについ て

本機は、ヘッドクリーニングセットカウンターで使用 量をカウントし、累計が警告量に達するとメッセージ でお知らせします。

[ヘッドクリーニングセットの交換時期です。]の メッセージに従って新しいヘッドクリーニングセット と交換すると、カウンターは自動的にクリアされま す。

このメッセージが表示される前に交換するときは、必 ず設定メニューから交換作業を行ってください。

#### [ヘッドクリーニングセットの交換時期で す。]と表示されたとき

次項をご覧になり、ヘッドクリーニングセットに付属の パーツを一括して交換してください。交換しないと印刷 できません。

ヘッドクリーニングセットには、以下のパーツが入って います。

- ワイパーユニット (1個)
- フラッシング用吸収材 (1個)

## 交換方法

交換用のヘッドクリーニングセットは、必ず本機専用の ものをお選びください。 ∠☞「消耗品とオプション」95 ページ 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 ∠☞「メンテナンス作業時のご注意」53ページ

[ヘッドクリーニングセットの交換時期です。] の画面で [**OK**] を押します。

メッセージが表示されていないときは、 🔐 (プ リンターのお手入れ)を押し、 [ヘッドクリーニン グセット交換]を押します。

2 メッセージの内容を確認し、 [開始] を押しま す。

3 操作パネルの画面で [操作方法を見る] を押し、 手順に従って交換します。

# メディア押さえ板の交換

付属のメディア押さえ板が変形したり破損したりしたときは、必ず新品と交換してください。 交換用のメディア押さえ板については、お買い求めの販売店またはエプソンソリューションコールセンターにお問い合わせください。

∠ ⑦ 「お問い合わせ先」117 ページ

#### !重要

変形したり破損したりしたメディア押さえ板を使い続 けると、プリントヘッドが損傷するおそれがありま す。

1

↓メディアを取り外してから、本機の電源を切りま ↓す。画面の表示が消えたのを確認して電源プラ グをコンセントから抜きます。

△⑦「巻き取ったメディアの取り外し方」37 ページ 電源プラグは2つとも抜きます。 2 電源プラグを抜いたあと1分程放置して左側の メンテナンスカバーとプリンターカバーを開け ます。



3 メディア押さえ板のツマミを、両側から押さえた ままプラテンの左端に移動して取り外します。

右側のメディア押さえ板を交換するときは、左側を 取り外してから右側を取り外します。

#### !重要

メディア押さえ板は、必ずプラテンの左端から取 り外してください。右端から取り外すと、不具合 の原因となります。





メディア押さえ板の裏面の 2 箇所のツメが下図 のように確実に引っ掛かり、プラテンとの間に隙 間なく装着されていることを確認します。



ツメが正しく引っ掛かっていない箇所があると きは、手順3に戻って取り付け直してください。 そのまま使用すると、ヘッドが破損するおそれが あります。

6 メディア押さえ板のツマミを両側から押さえた まま、プラテンの左端と右端へ移動します。

ツマミを放すと、メディア押さえ板が固定されま す。



左側のメンテナンスカバーとプリンターカバー を閉めます。

洗浄液の使い方

洗浄液は、マニュアルで指示した清掃箇所に限り使用してください。 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 \_37「メンテナンス作業時のご注意」53 ページ



クリーニングキットに付属の容器をトレイに載 せて洗浄液を約 **10ml** 注ぎます。





クリーニング棒に洗浄液を染み込ませます。

このとき、クリーニング棒から洗浄液が垂れないように注意してください。



## !重要

- ・一度清掃に使った洗浄液は、次回清掃時に使わないでください。汚れた洗浄液を使うと、かえって汚れが付着します。
- ・使用済みの洗浄液は、産業廃棄物です。廃イン クと同じ方法で廃棄してください。
   ∠了「使用済み消耗品の処分」62ページ
- 洗浄液を使用後は、蓋をしっかり閉めて高温多 湿、直射日光を避けて常温で保管してください。

# 乾燥防止キャップの清掃

乾燥防止キャップの清掃が必要な状態であることを検出 すると、操作パネルの画面に清掃を促すメッセージが表 示されます。以下の手順で清掃を行ってください。 作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 ∠☞「メンテナンス作業時のご注意」53 ページ

- 1 操作パネルの画面に乾燥防止キャップの清掃を 促すメッセージが表示されたら [OK] を押しま す。
- 2 メッセージの内容を確認し、[開始]を押しま す。

プリントヘッドが左側端のメンテナンスポジションに移動します。

3 [操作方法を見る]を押すと手順を確認できます。

以降、画面の手順に従って、作業してください。

# 吸引キャップの清掃

プリントヘッドのノズルの目詰まりがひどいなど、印刷 品質に著しい不具合がある場合は、プリントヘッドの清 掃と合わせて吸引キャップを清掃します。以下の手順で 清掃を行ってください。

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。 ∠☞「メンテナンス作業時のご注意」53 ページ



2 メッセージの内容を確認し、[開始]を押しま す。

プリントヘッドが左側端のメンテナンスポジションに移動します。

3 [操作方法を見る]を押すと手順を確認できま す。

以降、画面の手順に従って、作業してください。

# プリントヘッド周辺の清掃

以下の不具合が発生した場合は、プリントヘッドを確認 してインクの固まりや毛羽ゴミ、ホコリが付いていると きは清掃をしてください。

プリントヘッドのノズルの目詰まりがひどい

・プリントヘッドがこすれる
 作業を行う前に必ず以下をお読みください。
 ∠3 「メンテナンス作業時のご注意」53 ページ

1 (プリンターのお手入れ)を押し、[部品 清掃]- [ヘッド周辺]の順に押します。

2 [開始]を押し、 [操作方法を見る] の順に押す と手順を確認できます。

プリントヘッドが左側端のメンテナンスポジショ ンに移動します。 以降、画面の手順に従って、作業してください。

# フラッシング用吸収材の清 掃

フラッシング用吸収材の表面に毛羽ゴミやホコリが付着 している場合は、クリーニング棒の先端で取り除いてく ださい。

#### !重要

表面の金具を変形させないようにしてください。変形 すると、プリントヘッドを傷つけるおそれがありま す。



# 内部照明の清掃

本機のプリンターカバー内には、印刷結果やメンテナン ス箇所を確認しやすくするために照明があります。照明 の表面がインクミストで汚れると、照度が落ちて確認し にくくなります。暗くなったと感じたら、水に浸してよ く絞った柔らかい布で照明表面の汚れを拭き取ってくだ さい。

照明は全部で9箇所あります。



## !重要

プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟まな いよう注意してください。けがをするおそれがありま す。

# 使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

## 回収

使用済みのインクパックは、資源の有効活用と地球環境 保全のため回収にご協力ください。

エプソンは使用済み純正インクパックの回収活動を通 じ、地球環境保全を推進しています。

便利でお得な「引取り回収サービス」で回収リサイクル 活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便 局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などの サービスがあります。詳しくはエプソンのホームページ をご覧ください。

https://www.epson.jp/recycle/

## 廃棄

使用済みの以下のインク付着物は、産業廃棄物です。

- クリーニング棒
- クリーンルーム用ワイパー
- •洗浄液
- 廃インク
- 廃インクボトル
- •ワイパーユニット
- •フラッシング用吸収材
- •印刷後のメディア

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令 に従って廃棄してください。委託時には、製品安全デー タシートを産業廃棄物処理業者に提出してください。 製品安全データシートは、エプソンのウェブサイト (https://www.epson.jp)からダウンロードできます。

# プリントヘッドのノズル チェック

良好な印刷品質を維持するために、プリントヘッドのノ ズルの状態をチェックしてから印刷することをお勧めし ます。

## ノズルチェックの種類

プリントヘッドのノズルのチェックをするには、以下の 2 通りの方法があります。

## 任意にチェックパターンを印刷する

印刷の前にノズルの状態をチェックしたいときや印刷結 果にスジやムラが見られるときなどはチェックパターン を印刷して、そのチェックパターンを目で見てノズルの 状態を確認します。

チェックパターンの印刷方法は、以下をご覧ください。 ♪ 「ノズルチェックパターンの印刷方法」63ページ セットしているメディア幅によっては、一度パターン印 刷した余白にパターンを並べて印刷できるのでメディア の使用量を節約できます。並べて印刷する場合は、

【 <u></u>] ボタン (巻き戻しボタン)を押してパターンを印 刷する位置までメディアを巻き戻してください。

- •51 インチ以上~64 インチのとき:右側、中央、左側の 最大3回まで並べて印刷できます。
- •34 インチ以上~51 インチ未満のとき:右側と左側に 2 回まで並べて印刷できます。

メディア幅 34 インチ未満のとき:並べて印刷できません。

#### 用紙端情報印刷のノズルチェックパターン印刷

印刷時にメディアの左右端にチェックパターンを印刷します。チェックパターンを目視で確認することで、印刷中にノズルの目詰まりを確認できます。

## ページ間ノズルチェックパターン印刷

設定したページ数<sup>\*</sup>の印刷が終了するたびに、チェックパ ターンの印刷を挟んで次ページを印刷します。全ての印 刷終了後にチェックパターンを目視で確認することで、 チェックパターン前後の印刷にかすれや欠けがないかを 判断します。

∠∽「本体設定メニュー」73ページ

\* 複数ページを含まない印刷ジョブは1ジョブが1 ページとカウントされます。

## ノズルチェックパターンの印刷 方法

- 2 任意の印刷位置を選択して [開始] を押します。 チェックパターンの印刷が行われます。
- 3 チェックパターンを確認します。必要に応じて メディアをカットします。

## 目詰まりしていないときの例



チェックパターンが欠けていないときは [**O**] を押します。

## 目詰まりしているときの例


ノズルチェックパターンが欠けているときは、 [**X**]を押すとプリントヘッドのクリーニングに移 行します。

△ プ「プリントヘッドのクリーニング」64ページ

# プリントヘッドのクリーニ ング

# クリーニングの種類

プリントヘッドのクリーニングは、以下の 4 通りありま す。

#### おまかせクリーニング

検出されたノズルの目詰まり具合に応じて、レベルを自動で変えてクリーニングします。 クリーニングの実施方法は以下をご覧ください。 ∠☞「プリントヘッドのクリーニングの方法」64 ページ

#### 任意にプリントヘッドのクリーニングを実施す る

ノズルチェックパターンが欠けているときや印刷結果に スジが入る、色がおかしい、インクのボタ落ちがあると きは、プリントヘッドのクリーニングを行います。 プリントヘッドのクリーニングが終了したら再度ノズル

チェックパターンを印刷してノズルの状態を確認しま す。

プリントヘッドのクリーニングの実施方法は、以下をご 覧ください。

△ ア「プリントヘッドのクリーニングの方法」64 ページ

#### 定期的にプリントヘッドのクリーニングを実施 する

#### 保守クリーニング(非稼働時)を設定する

[メンテナンス設定]の[保守クリーニング(非稼働時)] を[オン]にすると、プリントヘッドを良好な状態に保 つために一定時間が経過すると自動でプリントヘッドの クリーニングが実施されます。

∠⑦「本体設定メニュー」73ページ

## プリントヘッドのクリーニング の方法

## クリーニングのレベルと実施順

最初は、おまかせクリーニングを実施してください。実施後に目詰まりが解消されないときは[クリーニング (弱)]、[クリーニング(強)]の順に、目詰まりが 解消されるまで実施してください。

[クリーニング(強)]を実施しても大きな目詰まりが 複数見られる場合は[強力クリーニング]を実施します。 強力クリーニングは通常のクリーニングよりも多くのイ ンクを消費しクリーニング動作も長時間になります。上 記のような不具合がある場合にのみ、インクパックに十 分なインク残量があるか確認のうえ実施してください。

## 操作手順

# 2 クリーニング方法を選択します。 最初は、 [おまかせクリーニング] を選択します。 2 回目は、 [クリーニング(弱)] を選択します。 3 回目は、 [クリーニング(強)] を選択します。

3 印刷されたノズルチェックパターンを確認し、ク リーニングを行うノズル列を選択します。

#### 全ての列

全てのパターンにかすれや欠けがあるときに選択 します。

#### 列を選択

特定のパターンにかすれや欠けがあるときに選択 します。次画面でかすれや欠けがあるパターンと 同じ記号のノズル列を選択し、[OK]を押します。 ノズル列は複数選択できます。

4 プリントヘッドのクリーニングが開始されま す。

クリーニングが終了すると、確認のメッセージが表示されます。

#### 5 ノズルチェックパターンを印刷して目詰まりを 確認するときは、[はい]を押します。

[はい]を押すとチェックパターンの印刷が行われ ます。

ー度チェックパターンを印刷した余白に並べて印 刷するときは、余白がある印刷位置を選択します。 [いいえ]を押すと、設定メニューが終了します。

## 6 ノズルチェックパターンを印刷した場合は チェックパターンを確認します。

目詰まりが解消されたとき 通常の作業を再開してください。

目詰まりが解消されないとき

[クリーニング(弱)]を実施します。[クリーニング(弱)]を実施しても目詰まりが解消されない ときは[クリーニング(強)]を実施します。

## [クリーニング(強)]を実施して もノズルの目詰まりが解消されない とき

プリントヘッドや乾燥防止キャップ周辺が汚れているお それがあります。プリントヘッドや乾燥防止キャップ周 辺を清掃してください。大きな目詰まりが複数見られる 場合は、合わせて強力クリーニングを実施してください。

∠중「プリントヘッド周辺の清掃」62ページ

∠⑦「乾燥防止キャップの清掃」61ページ

△ ア「プリンターのお手入れメニュー」85ページ

操作パネルのメニュー

# 設定メニュー一覧

設定メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

## 本体設定

各項目の詳細 🦙 「本体設定メニュー」 73 ページ

設定項目	設定値	
基本設定		
画面の明るさ設定	1~9	
音の設定		
操作音	0、1、2、3	
正常終了音	0、1、2、3	
注意音		
音量	0、1、2、3	
繰り返し鳴動	しない、停止されるまで	
エラー音		
音量	0、1、2、3	
繰り返し鳴動	しない、停止されるまで	
音の種類	パターン 1、パターン 2	
アラートランプ通知	オン、オフ	
スリープ移行時間設定	1~240	
スリープ復帰方法		
タッチパネルで復帰	する、しない、時間指定	
日付/時刻設定		
日付/時刻		
サマータイム (日本仕向けには表示されません。)	しない、する	
時差	-12:45~+13:45	

設定項目	設定値
言語選択/Language	日本語, English, French, Italian, German, Portuguese, Spanish, Dutch, Russian, Korean, Traditional Chinese, Simplified Chinese, Thai, Indonesian, Turkish
背景色	グレー、ブラック、ホワイト
キーボード	QWERTY、AZERTY、QWERTZ
単位設定	
長さ単位	m、ft/in
温度単位	°C, °F

設定項目	設定値	
プリンター設定		
余白		
サイドマージン (右)	3~25mm	
サイドマージン(左)	3~25mm	
ページ間余白	0~999mm	
余白微調整	-10.0~10.0mm	
印刷開始位置	0~1000mm	
ジョブ連結印刷	オン、オフ	
用紙端情報印刷		
オン		
画像間余白	5~999mm	
記録位置	画像隣接、メディア端	
イベントマーキング		
オン		
印刷位置	左、右、左右	
ノズルチェックパターン印刷		
パターン選択	印刷しない、通常、用紙幅節約	
印刷位置	左、右、左右	
インク濃度	標準、濃い	
オフ		
メディア検出		
メディア幅自動検出	オン、オフ	
メディア幅	300.0~1625.6 mm	
メディア終端検出	オン、オフ	
斜行エラー検出	オン、オフ	
ページ間ノズルチェックパターン印刷		
オン		
実行タイミング		
印刷長	1~9999m	
ページ数	1~9999 ページ	
印刷時間	1~9999分	
オフ		

設定項目	設定値	
メディアカット時情報印刷		
メディア残量情報	オン、オフ	
印刷情報	オン、オフ	
印刷位置	右、中央	
ヒーター	本体起動と同時に予熱開始、手動で予熱開始	
給紙動作	本体起動と同時に給紙開始、手動で給紙	
内部照明	自動、手動	
初期設定に戻す	ネットワーク設定、全て初期化	
メンテナンス設定		
クリーニング設定		
ノズル抜け判定閾値	1~50	
最大リトライ回数	0, 1, 2	
メンテナンスタイミング	ジョブ間、検出時	
ノズル抜け補完設定	オン、オフ	
定期クリーニング		
オン		
実行タイミング		
印刷時間	1~9999分	
ページ数	1~9999 ページ毎	
印刷長	1~9999m	
クリーニングレベル	弱、強	
オフ		
ノズル抜け判定閾値到達時のメンテナンス	印刷停止、通知のみ、自動メンテナンスする	
保守クリーニング(非稼働時)		
オン		
実行間隔	1~72 時間	
オフ		

設定項目	設定値		
ネットワーク設定			
ネットワーク情報	有線接続状態、ステータスシート印刷		
詳細設定			
デバイス名			
ТСР/ІР	自動設定、手動設定		
プロキシサーバー	使用しない、使用する		
IPv6 アドレス	有効、無効		
Link Speed & Duplex	自動、100BASE-TX Auto、10BASE-T Half Duplex、10BASE-T Full Duplex、100BASE-TX Half Duplex、100BASE-TX Full Duplex		
HTTP を HTTPS にリダイレクト	有効、無効		
IPsec/IP フィルタリングの無効化			
IEEE802.1Xの無効化			

## メディア設定

各項目の詳細 🖉 「メディア設定メニュー」81 ページ

	設定項目	設定値	
現在の設定			
	メディア	01 XXXXXXXXX~50 XXXXXXXXX	
	メディアタイプ		
	メディア幅		
	高度な設定		
印刷調整			
	メディア送り調整	自動、手動(標準)、手動(実測)	
	プリントヘッドの位置調整		

	設定項目	設定値	
登録メディア管理			
	01 XXXXXXXXX~50 XXXXXXXXX		
登録名称の変更			
	メディアタイプ	薄手 50g/m <sup>2</sup> 、中薄 70g/m <sup>2</sup> 、厚手 120g/m <sup>2</sup>	
	高度な設定		
	ヒーター		
	ヒーター	オン、オフ	
	ヒーター温度	30 ∼ 55 °C	
	パスごとの乾燥時間	0.0~10.0 秒	
	空白のメディア送り	速い、標準	
	印刷後の乾燥送り	短送り・巻き戻さない、短送り・巻き戻す、長送り・巻き戻さない、 長送り・巻き戻す、オフ	
	プラテンギャップ	1.6、2.0、2.5	
	搬送テンション	Lv1~Lv8	
	吸着力	Lv0~Lv10	
	ヘッド移動量	データ幅、プリンター幅、メディア幅	
	重ね描き回数	オン(2~8)、オフ	
	メディア送り速度制限	オン、オフ	
	加圧ローラー荷重	弱、標準	
	斜め給紙軽減	オン、オフ	
	ロール巻き方向	印刷面外巻き、印刷面内巻き	
	貼り付き防止	オン、オフ	
	巻き取りテンション	Lv1~Lv9	
	ムラ低減調整	オフ、弱、中、強	
	こすれ回避送り	オフ、オン(10 ~ 1000 mm)	
残	量管理		
	残量管理	オン、オフ	
	残量	1.0~999.9m	
	残量警告	1.0~15.0m	
印刷長管理			
	自動リセット	オフ、ジョブ開始前	
	手動リセット		

## プリンターのお手入れ

各項目の詳細 🦙 「プリンターのお手入れメニュー」85 ページ

設定項目	設定値	
プリントヘッドのノズルチェック		
印刷位置	右、中央、左	
プリントヘッドのクリーニング	おまかせクリーニング、クリーニング(弱)、クリーニング(強)、 強力クリーニング	
部品清掃	乾燥防止キャップ、ヘッド周辺、吸引キャップ、メディアクリーナー	
ノズル制限	オン、オフ	
ヘッドクリーニングセット交換		
廃インクボトル交換		
移動/輸送		

#### 消耗品情報

メニューの詳細 🧷 「消耗品情報メニュー」86 ページ

#### 交換部品情報

メニューの詳細 🧷 「交換部品情報メニュー」 87 ページ

#### 情報確認

メニューの詳細 🦙 「情報確認メニュー」 87 ページ

設定項目	設定値	
ファームウェアバージョン	プリンター	
プリンター名		
フェータルエラー履歴		
稼働実績	総印刷面積、総メディア送り量、総キャリッジパス数	
# 設定メニューの説明

# 本体設定メニュー

\*はメーカー設定値です。

設定項目	設定値	説明
基本設定		
画面の明るさ設定	1~9 (9*)	操作パネルの画面の明るさを調整します。
音の設定		
操作音	0	電源ボタンや操作パネルの画面を操作したときの音の大きさを設定しま
	1*	У о
	2	
	3	
正常終了音	0	ジョブの印刷やメンテナンス動作が終了したときの音の大きさを設定しま
	1	
	2	
	3*	
注意音		
音量	0	 消耗品の交換時期をお知らせするときの音の大きさと繰り返しを設定しま オ
	1	
	2*	
	3	
繰り返し鳴動	しない*	
	停止されるまで	

設定項目	設定値	説明
エラー音		
音量	0	印刷を継続できないエラーが発生したときの音の大きさと繰り返しを設定
	1	
	2	
	3*	
繰り返し鳴動	しない	
	停止されるまで*	
音の種類	パターン 1*	音の種類を設定します。本機の設置環境に合わせて聞き取りやすい音に設 ウズキキオ
	パターン 2	
アラートランプ通知	オン*	アラートランプにエラー通知がきたときに点灯する([オン])か、しない
	オフ	- (【オフ】)を設定します。
スリープ移行時間設定	1~240 (15*)	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信がない状態が何分続いた らスリープモードに移行するかを設定できます。スリープモードになる と、ヒーターがオフになり、操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター 等がオフになり消費電力が抑えられます。 操作パネルのボタン操作(【ひ】ボタンを除く)をすると、操作パネルの画 面表示が復帰します。完全にスリープモードが解除され通常の状態に復帰 するのは、印刷ジョブを受信したり、ハードウェア動作を伴う操作をしたと きです。
スリープ復帰方法	-	スリープ状態からの復帰方法を設定できます。
タッチパネルで復帰		
する*		
しない		
時間指定	0:00~23:45	
日付/時刻設定		
日付/時刻		内蔵時計の日時を設定します。ここで設定した時刻はホーム画面に表示されます。また、ジョブ履歴や Epson Edge Dashboard でプリンターステータ スを表示させるときにも使用されます。
サマータイム	しない*	サマータイムを設定します。
示されません。)	する	
時差	-12:45~+13:45	協定世界時(UTC)との時差を 15 分刻みで設定します。時差があるネット ワーク環境で本機を管理するときなどに必要に応じて設定します。

	設定項目	設定値	説明
	言語選択/Language	日本語*	操作パネルの画面の表記言語を設定します。
		English	
		French	
		Italian	
		German	
		Portuguese	
		Spanish	
		Dutch	
		Russian	
		Korean	
		Traditional Chinese	
		Simplified Chinese	
		Thai	
		Indonesian	
		Turkish	
	背景色	グレー	操作パネルの画面の配色を設定します。本機を設置している環境に応じて 目やすい配色に設定できます。
		ブラック*	
		ホワイト	
	キーボード	QWERTY*	メディア設定の登録名称を入力するときなどに表示される文字入力画面の キー配列を選択します。
		AZERTY	
		QWERTZ	
	単位設定		
	長さ単位	m*	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を設定します。
		ft/in	ο <b>ε</b> το <b>ε</b>
	温度単位	℃*	操作パネルの画面の表記で使用する温度の単位を設定します。
		°F	

	設定項目	設定値	説明
プ	リンター設定		
	余白		
	サイドマージン (右)	3~25mm (5*)	本機にメディアをセットしたときの、メディア右端からの余白を設定しま す。詳細は以下をご覧ください。 ☞「印刷可能領域」45 ページ
	サイドマージン(左)	3~25mm (5*)	本機にメディアをセットしたときの、メディア左端からの余白を設定しま す。詳細は以下をご覧ください。 ☞「印刷可能領域」45 ページ
	ページ間余白	0~999mm (10*)	印刷ページ間の余白を設定します。単ページの印刷ジョブのときはジョブ 間の余白になります。
	余白微調整	-10.0 ~ 10.0mm (0 *)	印刷ページ間の余白を詰めることができます。一度補正を実施してもお使 いのメディアや環境によっては、余白の大きさが変わることがあります。 + 方向の数値を大きくすると余白が大きくなり、- 方向の数値を小さくする と余白が小さくなります。 ☞「印刷可能領域」45ページ
	印刷開始位置	0~1000mm (0*)	メディア幅の中央よりに印刷したいなど、サイドマージン(右)の設定値よ りも左に寄せて印刷したいときなどに設定します。メディア右端から印刷 開始位置で設定した値が余白となります。サイドマージン(右)を設定して いると、そこからさらにサイドマージン(右)で設定した値が余白となりま す。 詳細は以下をご覧ください。 ∠3 「印刷可能領域」45 ページ

	設定項目	設定値	説明
	ジョブ連結印刷	オン*	[オン]の設定では、連続する印刷ジョブ間でメディア送り、乾燥、巻き戻し動作を行わずに次のジョブの印刷を開始します。ジョブ間の動作がない分印刷時間が短くなります。連続する印刷ジョブとは、前の印刷ジョブデータがコンピューターから本機に送信完了した時点で、次の印刷ジョブデータがコンピューターから本機に送られている状態を指します。前の印刷ジョブと次の印刷ジョブでパスモードが異なるときはジョブ連結されません。
	用紙端情報印刷		
	オン		[オン] にするとメディアの端にマークやノズルチェックパターンが印刷さ
	画像間余白	5~999mm(5*)	11%にめ、山岬回貢を唯むしドリへなりより。 
	記録位置	画像隣接*	ー画像商赤白 マークやチェックパターンと画像との間隔を設定します。
		メディア端	
	イベントマーキング		に印刷されます。 [メディア端] にすると、メディア端を基準にした位置に 印刷されます。
	オフ*		イベントマーキング
	オン       印刷位置       左*       右		[オン]にすると印刷中に印刷品質に影響のある現象が発生したときに、 マークを印刷します。印刷中や印刷後に画質劣化箇所を発見しやすくな
		左*	ます。   マークを印刷する現象は以下の通りです。
		右	<ul> <li>ノズルの目詰まり状態の変化:印刷開始時からノズルの目詰まり状態が変わったとき</li> </ul>
		左右	• ヘッドクリーニング:手動によるヘッドクリーニングが実行されたとき
	ノズルチェックパターン印刷	<ul> <li>● 自動ヘッドクリーニング:自動ヘッドクリーニングが実行されたとき</li> <li>ヘッドスオカ:プリントヘッドトメディアのスオカが検出されたとき</li> </ul>	
	パターン選択	印刷しない	● ヘッドこすれ、フリントヘッドとメティアのこすれか検出されたとき ■ 一時停止・印刷を一時停止したとき
			・ノズルの補完開始
			[印刷位置]でマークを確認しやすい位置に設定します。
		用紙幅節約	ノズルチェックパターン印刷
	印刷位置	左*	パターン選択を [通常] か [用紙幅節約] にすると、印刷中にノズルチェッ クパターンを印刷し続けます。印刷ジョブが連続しているときや長いジョ
		右	ブを印刷しているときに、印刷中にノズルの目詰まりが発生しているかどう かがすぐにわかります。「用紙幅節約」は「通常」よりもチェックパターン
		左右	の幅が狭いため、画像印刷領域が広くなります。 [印刷位置]でチェックパターンを確認しやすい位置に設定します。
	インク濃度	標準*	[インク濃度]を[濃い]にするとチェックパターンを確認しやすくなります。
		濃い	
	オフ*		

	設定項目	設定値	説明
メテ	「ィア検出		
×	「ディア幅自動検出	オン*	メディア幅を検出する([オン])/しない([オフ])を選択します。メ
		オフ	[オフ] に設定して印刷してみてください。ただし通常は[オン] で使用す ることをお勧めします。変更した設定は、メディアをセットし直すと反映されます。
×	ダディア幅	300.0 ~ 1625.6 mm (300.0*)	[メディア幅自動検出]を[オフ]にしたときは、本設定でセットしている メディアの幅に合わせて正しくメディア幅の値を設定します。変更した設 定は、メディアをセットし直すと反映されます。 正しいメディア幅が設定されていないと、メディア外に印刷されることがあ ります。メディア外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。
×	「ディア終端検出	オン* オフ	メディア終端を検出する([オン])/しない([オフ])を選択します。メ ディアを正しくセットしていても、メディアなしのエラーが表示されるとき は[オフ]に設定して印刷してみてください。通常は[オン]で使用するこ とをお勧めします。
斜行エラー検出     オン       オフ     オフ		オン	メディアが斜めにセットされたときに、操作パネルの画面にエラーを表示し て印刷を中止する([オン])/ 中止せずに続行する([オフ])を選択し ます。厚いメディアを使う場合など、メディア押さえ板を使わずにメディフ をセットする場合は [オン]にすることをお勧めします。
		オフ*	
ペー	-ジ間ノズルチェックノ	(ターン印刷	
オ	-ン		[オン] にすると設定したタイミングで定期的にノズルチェックパターンを
	実行タイミング		ロール回します。ロール検」後にテェックハターノを日祝で健認することで、 チェックパターン前後の印刷にスジやムラがないかを判断します。 「COPUET」「ページング
	印刷長	1~9999m	ターンを印刷するタイミングを設定します。
	ページ数	1~9999 ページ	
	印刷時間	1~9999分	
オ	-フ*		

設定項目	設定値	説明
メディアカット時情報印刷	60	
メディア残量情報	オン	メディアの取り外しや交換時に、メディア残量などの情報を印刷します。
	オフ*	[メディア残量情報]を[オン]にすると、カット位置より未使用側に以下 の情報を印刷します。メディア残量情報を印刷する場合は、[メディア設 定]の「残量管理]を「オン]にしてください。
印刷情報	オン	<ul> <li>Model:本機の機種名</li> </ul>
	オフ*	• Serial No.∶本機のシリアル番号
		• F/W Version:本機のファームウェアバージョン
		● Print Date:印刷した日時
	中央	● Bank No. 印刷時のメディア番号
		• Media Type、印刷时の入りイナ番号に豆球されている入りイナタイン
		Predia Width 日到狭山したクリイナ 幅恒     Pompining Amount: メディア群号
		・ Remaining Amount アリイア 残里
		[印刷情報] を [オン] にすると、カット位置より印刷済み側に以下の情報 を印刷します。
		<ul> <li>Model:本機の機種名</li> </ul>
		● Serial No.∶本機のシリアル番号
		• F/W Version∶本機のファームウェアバージョン
		<ul> <li>Print Date:印刷した日時</li> </ul>
		● Bank No.∶印刷時のメディア設定番号
		<ul> <li>Media Type:印刷時のメディア設定番号に登録されているメディアタイプ</li> </ul>
		● Media Width:自動検出したメディア幅値
		<ul> <li>Print Length:メディア使用量</li> </ul>
		次回のメディアセットに備えてメディアカット時にメディア左右の角も カットする場合は、[印刷位置]を[中央]にしてください。
ヒーター	本体起動と同時に予 熱開始	ヒーターの予熱開始のタイミングを設定します。 [本体起動と同時に予熱開 始] に設定すると本機を電源を入れて起動すると、メディアのセット状態に かかわらず自動で予熱が開始されます。 [手動で予熱開始] ではホーム画面
	手動で予熱開始*	の[予熱開始]ボタンを押して予熱を開始します。
給紙動作	本体起動と同時に給 紙開始*	メディアをセットしたまま電源を切り再度入れたときの、メディアタイプや ロール巻き仕様などのメディアの設定の動作を設定します。 「本体記動と同時に給紙開始」に設定すると、メディア設定画面は表示され
	手動で給紙	ず現在の設定のまま給紙が開始されます。[手動で給紙]では表示されるメ ディア設定画面で設定してから給紙を開始します。
内部照明	自動*	プリンターカバー内にある照明の点灯/消灯を自動で行う([自動])/必要 に応じて操作パネルで操作して行う(「手動])かを選択します
	手動	[自動] は、印刷中など照明が必要な動作になると自動で点灯し、動作が終 了すると消灯します。 [手動] は、操作パネルの登(内部照明ボタン)を押して点灯/消灯を操作 します。
初期設定に戻す	ネットワーク設定	[ネットワーク設定]を実行すると、ネットワーク設定メニューの [詳細設 定] の内容をすべてメーカー設定値に戻します。
	全て初期化	[全て初期化]を実行すると、メニューの全設定をメーカー設定値に戻します。

設定項目	設定値	説明
メンテナンス設定		
クリーニング設定		
ノズル抜け判定閾値	1~50 (5*)	本機は印刷中にプリントヘッドのノズルの状態を常に監視しており、監視中
最大リトライ回数	0*	にノスルの目詰まり(ノスル扱け)が快出されたとさの動作を設定します。 [ノズル抜け判定閾値]で設定した数以上のノズル抜けを検出すると、メン ニナンファレーズプレント ヘッドのクリーニングを実施します
	1	「テンスとしてフランドマットのラウーニンフを実施します。 [最大リトライ回数]は、メンテナンス実施後にノズル抜けが解決されな かった場合の再メンテナンス回数を設定します
	2	「メンテナンスタイミング」を「ジョブ間」にすると、ノズル抜けが検出されたジョブの印刷が終了して次のの目が後了して次のジョブの印刷が始まる前にメンテナンス
メンテナンスタイミ	ジョブ間*	を実施します。 [検出時] ではノズル抜けが検出されると印刷を中断してメ ンテナンスを実施します。 印刷途中でクリーニングが実施されるため 印刷
		の乱れやヘッドこすれが生じることがあります。
 ノズル抜け補完設定	オン*	通常は「オン」のまま使用します。
	オフ	【オン】では、ノスル抜けで吐出できなかったインクの不足を、止常なノス ルで補いながら印刷します。
定期クリーニング		[オン] にすると、[実行タイミング]の[印刷時間]、[ページ数]、
オン		[印刷長] のどれかで設定した頻度で、クリーニングを美施します。このとき、[クリーニングレベル] で設定したレベルでクリーニングを実施しま
実行タイミング		g <sub>o</sub>
印刷時間	1~9999分	
ページ数	1~9999 ページ毎	
印刷長	1~9999m	
クリーニングレベ	弱*	
オフ*		
ノズル抜け判定閾値到	印刷停止	[ノズル抜け判定閾値] で設定した数以上のノズル抜けを検出したときの動
達時のメノナノノス	通知のみ*	1Fを設たします。 [印刷停止]にすると、操作パネルの画面に[自動ノズルメンテナンスで判 定関値を招うるノブルの日話まりを検出しました。印刷只質が低下するこ
	自動メンテナンスす	と閾値を超えるノスルの日間よりを検出しよりに。印刷加度が低下するととがあります。]というメッセージを表示し、印刷を中断して待機します。
	ି ବ 	し通知のの「にするこ、ステモーンを致かりたるより前時や町にすに転回して ます。 「白動メンテナンスする」にすると、白動でクリーニングを実施します。
保守クリーニング(非稼働	)	「オン」にすると、本機を一定時間使用しない場合に自動でプリントヘッド
オン*		のクリーニングを実施します。クリーニングすることによりインク流路内 に沈降しているインクを排出し、印刷品質の低下を防ぎます。
実行間隔	1~72 時間(72*)	
オフ		

#### 操作パネルのメニュー

	設定項目	設定値	説明
ネ	ットワーク設定		
:	ネットワーク情報	有線接続状態	[詳細設定] で設定されているネットワーク設定個々の情報を一括して確認
		ステータスシート印 刷	[ステータスシート印刷]を選択すると一覧が印刷されます。
Ī	詳細設定		
	デバイス名		ネットワークの個々の設定をします。
	TCP/IP	自動設定	
		手動設定	
	プロキシサーバー	使用しない	
		使用する	
	IPv6 アドレス	有効*	
		無効	
	Link Speed & Duplex	自動*	
		100BASE-TX Auto	
		10BASE-T Half Duplex	
		10BASE-T Full Duplex	
		100BASE-TX Half Duplex	
		100BASE-TX Full Duplex	
	HTTP を HTTPS にリ	有効*	
	54051	無効	
	IPsec/IP フィルタリンク	の無効化	有効化の設定は、内蔵ソフトウェアの Web Config で行います。
	IEEE802.1X の無効化		Ce Clamshilleのり目えることにかかできます。 Web Config の起動方法は以下をご覧ください。 ∠3 「Web Config の使い方」28 ページ

# メディア設定メニュー

\*はメーカー設定値です。

設定項目	設定値	説明
現在の設定		

	設定項目	設定値	説明
	メディア	01 XXXXXXXXXX ~50 XXXXXXXXXX	使用するメディア設定を選択します。XXXXXXXXXX には登録した名称が表 示されます。
	メディアタイプ		現在選択しているメディアタイプが表示されています。
	メディア幅		[メディア検出]の項目を設定します。 <i>△</i> ☞「本体設定メニュー」73 ページ
	高度な設定		現在[メディア]で選択している登録メディアの[高度な設定]を変更でき ます。 設定内容は、以下をご覧ください。 ☞「登録メディア管理の項目」83 ページ
E	印刷調整		
	メディア送り調整	自動	印刷結果にバンディングや粒状感が見られるときに行います。
		手動(標準)	Androus Face そのでの △ア「メディア設定の最適化(プリントヘッドの位置調整・メディア送り調 数) - 41 ページ
		手動(実測)	
	プリントヘッドの位置調整	¢	
登録メディア管理			
	01 XXXXXXXXX~50 XXXXXXXXX		登録されているメディア設定の内容を変更します。 ∠☞「登録メディア管理の項目」83ページ [メディア設定]の右端にある <mark>●</mark> 部分を押すと、選択中の設定内容を別の メディア設定番号にコピーしたり、設定内容を全て初期化したりできます。
残量管理			
	残量管理	オン	[オン] を選択すると [残量] 、 [残量警告] が設定できるようになりま す。各項目を設定して健量等理を行うとメディア交換時期が把握しやすく
		オフ*	す。日頃日を設定して児童官陸を行うこメディア 文操時病がら近後でやすく なります。 [オン] にした以降は、メディアをセットすると登録メディアの設定番号の 選択に続いてメディア長さ(残量)の入力が求められます。
	残量	1.0~999.9mm (50.0m*)	セットしているメディアの全長を設定します。設定は 0.1m 単位で行えま す。ここで設定した長さと印刷した長さからメディア残量が見積もられ、 ホーム画面(状態表示)に表示されます。
	残量警告	1.0~15.0m (5.0m*)	メディアの残量がどのくらいになったら警告のメッセージを表示するか、そ の値を設定します。設定は 0.1m 単位で行えます。
印刷長管理			
	自動リセット	オフ* ジョブ開始前	印刷長の値を自動でリセットしない([オフ])/次のジョブの印刷開始時に リセットする([ジョブごと])を選択します。 [オフ]選択時は、[手動リセット]を行うまでリセットしません。ただ し、値が 9999 に達すると自動でリセットされ0に戻ります。 [ジョブごと]選択時は、次のジョブの印刷開始時に0に戻りますので、 ジョブごとの印刷長を確認できます。印刷中も、どこまで印刷が終わったか 確認できます。
	手動リセット		リセット操作をした時点で印刷長の値が 0 に戻ります。

## 登録メディア管理の項目

メディアセット時にメディアタイプを選択するか、付属の Epson Edge Print や Epson Edge Dashboard で EMX ファイル をダウンロードして本機にメディア設定値を登録したときは、使用メディアに適したメディア設定値が設定されています ので、通常はそのままお使いください。特殊なメディアを使用するときや、印刷結果にヘッドこすれやバンディングのよ うな問題が見られるときなどに設定を変更します。

設定項目	設定値	説明
登録名称の変更		保存するメディア設定に、20 文字以内で名前を付けられます。区別しやすい 名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。
メディアタイプ	薄手 50g/m <sup>2</sup>	セットしたメディアに応じたメディアタイプを、メディアの厚さ(坪量)を
	中薄 70g/m <sup>2</sup>	- 日気に受いしより。 メディアタイプごとの坪量 (g/m <sup>2</sup> )の目安は以下の通りです。画面に表示さ れる各メディアタイプの坪量は、代表的な値です。
	厚手 120g/m <sup>2</sup>	薄手:60以下 中薄:61~89
		厚手:90以上 本機は、メディアタイプに応じた最適なメディア設定値を保持しています。 メディアタイプを変更すると、現在のメディア設定番号に登録されている各 メディア設定値が変更後のメディアタイプの値に変わります。 ∠☞「メディアタイプごとのメディア設定値一覧」110ページ
高度な設定		
ヒーター		
ヒーター	オン	ヒーターを使用する(オン)/ 使用しない(オフ)を選択します。オフにす ると印刷ジョブの受信や、手動での予勢開始でもヒーターは加勢しません。
	オフ	
ヒーター温度	30 ~ 55 ℃	印刷ジョブを受信したときや手動で予熱開始したときにここで設定した温 度まで加熱します。(予熱時は設定温度よりも少し低温で待機状態になりま す)
パスごとの乾燥時間	0.0~10.0 秒	1 パス印刷後にインクが乾燥するまでメディア送りを停止する時間を 0.0 ~ 10.0 秒の範囲で設定します。インク濃度やメディアによっては、インクが乾燥しにくいことがあります。印刷結果にインク垂れやにじみが起きるときは、乾燥時間を長めに設定してください。時間を長く設定するほど、印刷時間は長くなります。
空白のメディア送り	速い	
	標準	0 > 1 > 1 > 2 > 2 > 2 > 2 > 2 > 2 > 2 > 2
印刷後の乾燥送り	短送り・巻き戻さない	印刷後、ヒーターの位置まで印刷終端部を送る/送らない(オフ)を選択しま す
	短送り・巻き戻す	ッ。。 以下の通り、乾燥のために送る長さと送ったメディアの処理に2パターンあるため、組み合わせで4パターンから動作を選択できます。
	長送り・巻き戻さない	印刷終端部を送る長さ:乾燥ファンの下端位置まで送り出す(短送り)か、 ヒーター下端まで送り出す(長送り)かを選択できます。乾燥による色ムラ
	長送り・巻き戻す	が気になるときは、[長送り・巻き戻す]または[長送り・巻き戻さない] に設定します。
	オフ	巻き戻す/巻き戻さない:次のジョブを受け付けたとき、乾燥のために送った メディアを巻き戻す/巻き戻さないを選択できます。メディアをカット後、次 の印刷をするときは「短送り・巻き戻さない】または「長送り・巻き戻さ
		ない]が適しています。 [短送り・巻き戻す]または [長送り・巻き戻す] に設定すると、次の印刷 ジョブを受け付けたとき自動でメディアを巻き戻してから印刷するため、不 要な余白が入りません。連続して印刷するときに適しています。 [短送り・巻き戻す]または [長送り・巻き戻す]設定時に途中でメディア をカットするときは、【 (▲)】ボタン (巻き戻しボタン)を押し続けて印刷 終端部をカット溝まで戻してからカットしてください。手動でメディアを 戻さずにカットすると、次回の印刷が正しく行われません。

以下の各項のメーカー設定値は、 [メディアタイプ] で設定した内容により異なります。

#### 操作パネルのメニュー

設定項目	設定値	説明	
プラテンギャップ	1.6	プラテンギャップ(プリントヘッドとメディアの間隔)を設定します。	
	2.0	通常は、各メティアダイノで設定されている他のまま使用します。印刷結果がこすれて汚れるときは、大きな値に変更すると改善されることがありま	
	2.5	9。 ににし、 むやみに設定 9ると、 本機の内部かイノン で汚れ 印刷 品質の低 下や、 本機の 寿命に 支障を きたす ことが あります。	
搬送テンション	Lv1~Lv8	<ul> <li>通常は各メディアタイブで設定されている値のまま使用します。印刷中に メディアにしわが寄るときには、テンションを高めるように設定を変更して ください。設定値を大きくするほどテンションが高くなります。</li> <li>プラテンがメディアを吸着する強度を設定します。設定値が大きいほど吸 着力が強くなります。</li> <li>通常は各メディアタイプで設定されている値のまま使用します。プラテン 上でメディアが波打っているときには、設定値を大きくしてください。</li> <li>薄いメディアや柔らかいメディアで、印刷結果に粒状感やピントのズレが見られたり、正しくメディアが搬送できないと感じたりするときには設定値を 小さくしてください。</li> </ul>	
吸着力	Lv0~Lv10		
ヘッド移動量	データ幅	   印刷時にプリントヘッドが移動する範囲を以下の通り設定できます。   「データ幅] □ 印刷データ幅の範囲でプリントヘッドが移動!ます。プ	
	プリンター幅	トヘッドの移動範囲が狭くなるため、印刷速度が向上します。	
	メディア幅	[ソランシー福]: 1年100000000000000000000000000000000000	
重ね描き回数	オン (2~8)	1行あたりの重ね描き回数を設定できます。 京濃度で印刷したいときけ、同数を増やしてください	
	オフ	同版反と印刷したいとさは、回奴で増やしてくたさい。	
メディア送り速度制限	オン	通常は「オフ」のまま使用します。 薄いメディアを印刷中にメディアが貼り付く、したがまる、詰ねるにす	
	オフ	オン] に設定すると、印刷速度がゆっくりになります。	
加圧ローラー荷重	弱	通常は各メディアタイプで設定されている値のまま使用します。印刷中に	
	標準	以下が完全したときは、加圧ローラー何重を「駒」に変更すると解消できることがあります。	
		• 加圧ローラー付近にしわが寄る。	
		• メディアがプリントヘッドとこすれて汚れる。	
		• メティアに加圧ローラーの跡が付く。	
斜め給紙軽減	オン	メディアセット時に本機が行うメディアの斜行(斜め給紙)を軽減させるための補正動作を行う(「オン」)/行わない(「オフ」)を選択します。通常	
	オフ	は [オン] のまま使用します。斜め給紙軽減動作によりメディアにローラーの跡が付くときは [オフ] に設定します。	
ロール巻き方向	印刷面外巻き	セットしているメディアの巻き仕様に従って設定します。	
	印刷面内巻き		

設定項目	設定値	説明	
貼り付き防止	オンオフ	本機の電源を入れたときや印刷開始時などにメディアの貼り付き防止動作 を実行する([オン])/しない([オフ])を選択します。 通常は[オフ]のまま使用します。極薄のメディアなど、メディアの種類に よってはプラテンに貼り付きやすいものがあります。メディアがプラテン に貼り付いた状態で動作を開始すると、メディアが正常に送られずメディア 詰まりの原因となります。そのときは、[オン]に設定してください。[オ ン]に設定すると、動作時間が長くなります。	
巻き取りテンション	Lv1~Lv9	印刷中にメディアにしわが発生するとき、または巻き取ったメディアの裏側 にインクが付着するときは、設定値を小さくすることをお勧めします。 巻き取ったメディアのたるみが大きいときは、設定値を大きくすることをお 勧めします。設定値を大きくするほどテンションが高くなります。	
ムラ低減調整	オフ	通常は、 [オフ] のまま使用します。 印刷結果に縦や斜め方向の濃淡ムラが発生したときに設定すると、ムラが日	
	弱	中間相来に載いるのであります。	
	中		
	強		
こすれ回避送り	オフ	通常は [オフ] のまま使用します。 印刷開始時にしわの部分を避けて印刷したいときは、300 mm に設定するこ	
	オン(10 ~ 1000 mm)	とをお勧めします。ただし、お使いのメディアや印刷内容により異なる にしたいときは、10~1000 mm の範囲で印刷を回避する長さを設定です す。長さは、10 mm 刻みで設定してください。ただし、ジョブが連続して るときにはメディアは送られません。	

# プリンターのお手入れメニュー

\*はメーカー設定値です。

設定項目		説明			
プリントヘッドのノズルチェック		パターンを印刷してプリントヘッドのノズルの状態を確認します。印刷し			
印刷位置	右	たチェックハターンを自祝と確認し、大けかめるときは、「ノリンドベット のクリーニング」を行います。 詳細は、N下を否覧ください			
	中央	計画は、以下をと見くたとい。  △ア「プリントヘッドのノズルチェック」63ページ			
	左				
プリントヘッドのクリーニング					
おまかせクリーニング         クリーニング(弱)         クリーニング(強)		プリントヘッドのクリーニングを実施します。最初は、 [おまかせクリーニ ング]を実施してください。実施後に目詰まりが解消されないときは [ク リーニング(弱)]、 [クリーニング(強)]の順に実施してください。 [強力クリーニング]は、クリーニング(強)を実施しても大きな目詰まり が複数見られる場合に実施します。強力クリーニングの実施は通常のク			
			強力クリーニング		5 ニノノ動作りていていた。 ため、上記のような不具合がある場合に実施してください。 △ 『 「 プリントヘッドのクリーニング」 64 ページ
			部品清掃	乾燥防止キャップ	選択した部品の清掃を開始します。清掃方法の詳細は、以下をご覧くださ
ヘッド周辺 吸引キャップ メディアクリーナー		<ul> <li>C3 「乾燥防止キャップの清掃」61 ページ</li> <li>C3 「プリントヘッド周辺の清掃」62 ページ</li> <li>C3 「吸引キャップの清掃」61 ページ</li> <li>C3 「メディアクリーナーの清掃」55 ページ</li> </ul>			

設定項目		説明
ノズル制限	オン オフ*	<ul> <li>印刷に使用するプリントヘッドを設定します。</li> <li>いずれかのプリントヘッドにノズルの目詰まりが発生し、プリントヘッドの クリーニングを繰り返しても目詰まりが解消されないときなどに、目詰まり していないプリントヘッドで印刷を継続できます。以下のように印刷の作 業を中断せずに対処したい場合に使います。</li> <li>「強力クリーニング」などの時間のかかるメンテナンスが必要なときに、 作業が終了してからメンテナンスを実施する。</li> <li>プリントヘッドの交換が必要なときに、交換するまで作業を継続する。</li> <li>【プリントヘッドのノズルチェック】で印刷したチェックパターンを確認し て、目詰まりしていないプリントヘッドを選択します。</li> <li>ノズル制限機能を使うと印刷時間が長くなります。また、印刷品質が低下す るおそれもあります。ノズルの目詰まりが解消するまでの間のみ使用する ことをお勧めします。</li> </ul>
ヘッドクリーニングセット交換		操作パネルの画面に、ヘッドクリーニングセットの交換時期を示すメッセージが表示される前にヘッドクリーニングセットを交換するときは、このメニューから行います。
廃インクボトル交換		操作パネルの画面に、廃インクボトルの交換時期を示すメッセージが表示される前に廃インクボトルを交換するときは、このメニューから行います。 ♪ 「任意の時期に交換したいとき」58 ページ
移動/輸送		移動、輸送時の準備作業を実施します。本機を移動させるときは必要に応じ て事前に実施してください。 輸送するときは、お買い求めの販売店またはエプソンソリューションコール センターにご相談ください。 △3 「移動と輸送」97 ページ

## 消耗品情報メニュー

各消耗品の消耗度と型番を表示します。 ∠3 「消耗品とオプション」 95 ページ

インクを選択すると以下の確認や設定が行えます。

•インクパックの状態の確認

•現在インクを供給している(稼働している)インクパックがどちらなのかの確認

•稼働インクパックの手動切り替え

稼働インクパックを手動で切り替える場合は、非稼働インクパックのインク残量バーを押してください。

# 交換部品情報メニュー

設定項目	説明
吸引キャップ	交換するときは、お買い求めの販売店またはエプソンソリューションコール センターに連絡してください
インク供給ポンプ	- ビンターに連結してくたさい。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 △ア「お問い合わせ先」11:
インクチューブ	
インクチューブコネクター	
インクパン	
布ワイパーキャリッジ	
キャリッジモーター	
メディア搬送モーター	

# 情報確認メニュー

設定項目		説明
ファームウェアバージョ ン	プリンター	選択した情報の表示を行います。 本機に付属の Epson Edge Dashboard でプリンター名を設定したときは、[プ リンター名] にその名称が表示されます。
プリンター名		
フェータルエラー履歴		
稼働実績	総印刷面積	
	総メディア送り量	
	総キャリッジパス数	

# 困ったときは

# メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
<ul> <li>廃インクボトルの交換時期が近付いています。</li> <li>新しい廃インクボトルを用意してください。</li> </ul>	廃インクボトルの空き容量が残り少なくなりました。新しい廃インクボトルを用意 してください。 _͡͡͡중 [消耗品とオプション] 95 ページ
交換の案内が表示されるまで印刷できます。	
インクパックが認識できません。 セットし直してください。 インクパックが認識できません。XXXXX を	XXXXX には対象のインク色が表示されます。 インクパックをセットし直してください。セットし直しても同じエラーが発生する ときは、新しいインクパックと交換してください(不良インクパックは取り付けな いでください)。
│ 交換してください。 │	
インクが少なくなりました。 新しいインクパックを用意してください。 交換の案内が表示されるまで印刷できま す。	インクが残り少なくなりました。残量が限界値以下になったときに自動でもう一方 のインクパックに切り替えられるよう、新しいインクパックがセットされているこ とを確認してください。 
ヒーターのウォーミングアップをしていま す。	ヒーターの温度が設定した温度に達していないため、ウォーミングアップしていま す。ヒーター温度が低くても印刷を開始するときは、 [開始] を押すと確認画面が 表示されるので、 [OK] を押して開始してください。
プリントヘッドとメディアがこすれていま す。 印刷結果が汚れていないか確認してくださ い。 印刷は継続できます。	印刷結果を確認いただき、汚れている場合は印刷を中止してプリントヘッド周辺の 清掃を行ってください。 ♪ 「プリントヘッド周辺の清掃」62ページ 合わせて、『オンラインマニュアル』の「こんなときには」- 「ヘッドこすれ」を参照して、こすれが再発ないように対処してください。
XXXXX の交換時期が近づいています。	表示されている部品の交換時期が近づきました。新しい部品を手元に用意してくだ さい。
自動巻き取りユニットの紙管にメディアが 貼り付けられていません。 貼り付けてください。	自動巻き取りユニットに正しくメディアが取り付けられていません。 印刷中の場合は [Pause]を押して印刷を中止してください。 自動巻き取りユニットの Auto スイッチを一旦 Off にしてから、元の設定に戻して、 自動巻き取りユニットにメディアを正しく取り付けてください。 ∠3 「自動巻き取りユニットの使い方」35 ページ
紙管が空回りしています。 メディアがたるんでいないか確認してくだ さい。 印刷は継続できます。	メディア搬送ユニットまたは自動巻き取りユニットに正しくメディアが取り付けられていません。 メディアの状態を確認し、必要に応じてメディアを正しく取り付け直してください。
紙管が空回りしているため、巻き取り装置を 停止しました。 巻き取り装置にメディアを正しくセットし 直してください。	△ 「 イ ノ イ ノ い ビ ジ ト 」 33 ページ △ 3 「 自動巻き取りユニットの使い方」 35 ページ
紙管が空回りしています。 メディアホルダーからメディアを取り外 し、セットし直してください。	
プリンター内部が高温です。 室温を下げてください。	室内の温度を、「仕様一覧」に記載の温度範囲まで下げてください。 ∠͡͡⑦「仕様一覧」113 ページ

メッセージ	対処方法	
プリンター内部が高温のため使用できません。 電源を切り、冷めるまで待って電源を入れて ください。	本機の電源を切って、室内の温度を「仕様一覧」に記載の温度範囲まで下げてくだ さい。 室温が下がったら、本機の電源を入れます。 温度が下がりきらないうちは、電源を入れても同じエラーが発生します。 	
メディアが残り少なくなりました。	セットされているメディアの残量が少なくなりました。新しいメディアを用意して ください。	
メディアが正しくセットされていません。 メディアセットレバーを背面側に倒し、メ ディアを取り除いてからセットし直してく ださい。	メディアセット時に正しくメディアがセットされていません。以下をご覧になり、 正しくメディアをセットしてください。 _͡͡⑦「メディアのセット」33 ページ	
メディアや印刷結果に問題があるため、自動 調整ができません。 手動で調整してください。 読み取り装置が故障している可能性がある ため、自動調整ができません。 エプソンサービスコールセンターにご相談 ください。 手動での調整は可能です。	[OK]を押すと、エラーが解除されます。 印刷調整を自動で実行するときは、以下のメディアや設定、環境では実行できません。 • 表面が凸凹したメディア • にじみが多いメディア • 直射日光が当たるなど外乱光の影響を受ける場所で本機を使用している。	
	<ul> <li>Cのようなときは、手動メーユーを実行してくたさい。</li> <li></li></ul>	
[XXXXX] がセットされているロールメディ アの巻き方向と異なっています。 プリンターカバーを開け、メディアをセット し直してください。	XXXXX にはメディアセット時に設定した巻き仕様が表示されます。 メディアセット時に設定した [ロール巻き方向] は、実際の巻き仕様と一致してい ますか? メディアセットレバーを背面側に動かすとエラーが解除されます。再度メディア セットレバーを正面側へ動かし、本機の画面の指示に従って [ロール巻き方向] を 正しく設定し直してください。	
XXXXX の清掃時期です。	XXXXX には清掃対象の部品名が表示されます。 定期清掃が必要な部品が清掃時期になると表示されますので、対象の部品の清掃方 法に従って清掃を実施してください。	
乾燥防止キャップを清掃してください。	乾燥防止キャップが汚れたため、清掃が必要です。操作パネルの画面の指示に従 い、清掃対象のキャップを確認して清掃してください。 _͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡͡	
ノズルの状態を検査できませんでした。 [おまかせクリーニング] は実行できません。 クリーニングの強度を選択し、実行してくだ さい。	本機の動作保証温度を越えています。室内温度を調節し、使用を再開してください。 <i>△</i> ☞「仕様一覧」113 ページ	
アドレスとサブネットマスクの組み合わせ が有効ではありません。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。 正しい値が分からないときは、ネットワーク管理者に確認してください。	
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1.コンピューターとプリンターを USB 接続します(リカバリーモード中のアップ デートは、ネットワーク接続ではできません)。 2.エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップ デートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。	

メッセージ	対処方法
メディア搬送ユニットを認識できません。 電源を切り、メディア搬送ユニットが正しく 接続されているか確認してください。 XXXXXX	電源を切り、メディア搬送ユニットの通信ケーブルのコネクターを一度抜いて接続 し直し、本機の電源を入れ直します。 再び同じ番号のプリンターエラーが表示されるときは、お買い求めの販売店または エプソンソリューションコールセンターに連絡してください。連絡の際には、 「XXXXXX」(プリンターエラー番号)を必ず伝えてください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 2% 「お問い合わせ先」117ページ

# メンテナンスコール/プリンターエラーが発生したとき は

エラーメッセージ	対処方法	
メンテナンスコール : 部品寿命間近 XXXXXXXX	本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンソリューションコールセンターに連絡し てください、連絡の際には、「VYYYYYY」(メンテナンフコール委号)を必ず伝え	
メンテナンスコール:部品寿命到達 XXXXXXXX	てください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 △ア「お問い合わせ先」117ページ メンテナンスコールは部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続ける と、プリンターエラーが発生します。	
プリンターエラーが発生しました。 詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXX	プリンターエラーは以下の場合に表示されます。 ・電源コードが正しく接続されていないとき ・解除できないエラーが発生したとき プリンターエラーが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、 電源コードをコンセントと本機の電源コネクターから抜いて、接続し直します。本 機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のプリンターエラーが表示されるときは、お買い求めの販売店または エプソンソリューションコールセンターに連絡してください。連絡の際には、 「XXXXXX」(プリンターエラー番号)を必ず伝えてください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 △ア「お問い合わせ先」117 ページ	

トラブルシューティング

印刷できない(プリンターが動 かない)

#### 電源が入らない

 電源プラグがコンセントまたは本機から 抜けていませんか?
 差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認

し、しっかりと差し込んでください。

電源コンセントに問題がありませんか? ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するか どうか確かめてください。

#### プリンターとコンピューターの接続 に異常がある

ケーブルが外れていませんか?
 プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。
 予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

コンピューターの仕様が、それぞれのケー ブルの接続条件を満たしていますか? インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コン ピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかど うかを確認してください。 会「仕様一覧」113ページ

- USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか?
   USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目のUSB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB ポートにUSB ケーブルを直接接続してください。
- USB ハブが正しく認識されていますか? コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか 確認してください。正しく認識されている場合は、コン ピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外して から、本機の USB ポートとコンピューターの USB ポー トに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関 しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

#### ネットワーク環境下で印刷ができな い

- ネットワークの設定は正しいですか?
   ネットワークの設定については、ネットワークの管理者
   にお問い合わせください。
- 本機とコンピューターを USB 接続して、 印刷してみてください。 USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの 環境に問題があります。システム管理者に相談する か、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。 USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご 覧ください。

## プリンター側でエラーが発生してい る

操作パネルの画面のメッセージで確認します。 「操作パネル」13ページ 「メッセージが表示されたとき」88ページ

## プリンターは動くが印刷されな い

## プリントヘッドは動くが印刷しない

本機の動作確認をしてください。 チェックパターンを印刷してください。チェックパ ターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。 プ「ノズルチェックパターンの印刷方法」63ページ チェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次 項をご確認ください。

### チェックパターンが正常に印刷でき ない

#### ヘッドクリーニングを行ってください。 ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッド クリーニングを行ってから再度チェックパターンを印 刷してください。 「プリントヘッドのクリーニング」64ページ

#### 本機を長期間使用していなかったのでは ありませんか?

本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノ ズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。 本機を長期間使用しなかったときの処置 △ア「使用しな いときのご注意」22 ページ

印刷品質/印刷結果のトラブル	ヒーターの温度は適切ですか? 印刷がにじんで汚れたり、インクがだまになったりするときは、ヒーターの温度を上げます。ただし、温度を高	
印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/ 濃い/粒状感が目立つ/色みが異なる	くしすぎると、メディアが縮んでしわが寄ったり、変質 したりします。 なお、室温が低いとヒーターが設定温度まで達するのに 時間がかかることがあります。また、ヒーターは温まっ	
<ul> <li>プリントヘッドのノズルが目詰まりして いませんか?</li> <li>ブリントヘッドが日詰まりを起こしていると、特定の色</li> </ul>	が出ないことがあります。メディアを室温になじまてから使用してください。	
が出なくなり印刷品質が悪くなります。チェックパ ターンを印刷してみてください。 _③「ノズルチェックパターンの印刷方法」63 ページ	<ul> <li>メディア選択は正しいですか?</li> <li>ソフトウェア RIP の設定または本機のメディア選択が 実際に印刷するメディアと合っているか確認してくだ さい。</li> </ul>	
■ 印刷調整をしてください。		
プリントヘッドとメディアの間には、わずかな距離があ るため、以下のような原因により各インクの着弾位置が ずれることがあります。	ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか?	
<ul> <li>・ ブリントヘッドの移動方向の違い(右から左と左から 右)</li> </ul>	ティスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色と では、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。	
<ul> <li>● 温度や湿度</li> </ul>		
<ul> <li>・プリントヘッドの移動による慣性力</li> <li>着弾位置がずれると、粒状感が目立ったりピントのズレが生じたような印刷結果になることがあります。</li> <li>また、メディア送り量が大きくずれると、印刷結果にバンディング(水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ)</li> </ul>	印刷中にカバーを開けませんでしたか? 印刷中にプリンターカバーやメンテナンスカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために濃淡ムラが発生します。印刷中はカバーを開けないでください。	
印刷調整を行うと着弾位置とメディア送り量のズレを 調整できます。メディア設定の[プリントヘッドの位置 調整]と[メディア送り調整]を行って、使用するメ ディアに応じて調整してください。 ∠3°「メディア設定の最適化(プリントヘッドの位置調 整・メディア送り調整)」41ページ	<ul> <li>インクパックをかくはんしてください。 インクが沈降(成分が液の底に沈んでたまること)している可能性があります。インクパックを取り外してかくはんしてください。</li> <li>「インクパックの定期かくはん」55ページ</li> </ul>	
■ インクパックは推奨品(当社純正品)を使 用していますか?	印刷位置がずれる/はみ出す	
本機は、純正インクパックの使用を前提に調整されてい ます。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかす れたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして 色合いが変わることがあります。必ず正しいインク パックを使用してください。	メディアのセット位置やマージンの設定 は正しいですか? メディアを正しくセットしていないと印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。また、設定メニューのサイドマージンや[印刷開始位置]	
<ul> <li>古くなったインクパックを使用していませんか?</li> </ul>	の設定が適切かを確認してください。 △☞「メディアのセット」33 ページ △☞「本体設定メニュー」73 ページ	

古くなったインクパックを使用すると、印刷品質が悪く なります。新しいインクパックに交換してください。 インクパックは、個装箱に記載された推奨使用期限か、 インクパックを大容量インクサーバーに装着した日か ら1年のうち早いほうの期限までに使い切ることをお 勧めします。

- メディアが斜行していませんか? メディアを正しくセットしていないとメディアが斜行 して印刷位置がずれることがあります。以下の点に注 意してメディアを正しくセットし直してください。
  - メディアを引き出すときは、メディアの中央を片手で 持って、まっすぐに引き出す。
  - メディア先端を紙管に貼り付けるときは、メディアの 中央部をまっすぐ下に引っ張りながら貼り付ける。

△ア「メディアのセット」33 ページ
 △ア「自動巻き取りユニットの使い方」35 ページ



## 罫線が左右にガタガタになる

メディアが波打っていませんか? メディアによっては使用環境(温度や湿度)により、本 機にセットしたままにしていると波打つことがありま す。メディアが波打ったときは、操作パネルのマボタン を押してメディアを送り、波打っている部分を避けて印 刷してください。メディアが波打つのを避けるため に、温度と湿度を下げることをお勧めします。

# プリントヘッドにズレ(ギャップ)が生じていませんか? ブリントヘッドのズレ(ギャップ)により、罫線がずれて印刷されることがあります。縦の罫線がずれるときは、「プリントヘッドの位置調整」を行って印刷時のプ

は、「プリントヘッドの位置調整」を行って印刷時のプ リントヘッドのズレを調整してください。 ②「プリントヘッドの位置調整」41ページ

# メディアのトラブル

## メディア詰まりが起きる

#### メディアにカールや折れ、曲がり、しわ、 波打ちが見られませんか? カールやしわ、波打ち、折れ曲がった部分をカットし、 取り除いてお使いください。 金「メディアのカット方法」37ページ

- メディアは、印刷直前にセットしました か?
   メディアを本機にセットしたまま放置すると、表面に加 圧ローラーの跡が付いたり、メディアが波打ったり、 反ったりします。
- メディアが厚すぎたり、薄すぎたりしませんか?
   ・本機で使用できる仕様のメディアか確認してください。
  - ∠☞「使用可能なメディア」97ページ
  - ソフトウェア RIP を使用して印刷するときの設定方法は、RIP の製造元にお問い合わせください。

吸着力が強くないですか?
 メディア設定で吸着力(メディア経路にメディアを吸着する力)を下げてみてください。
 「メディア設定メニュー」81ページ

## 詰まったメディアの取り除き方

操作パネルの画面のエラー表示を確認し、表示された手 順に従ってメディアを取り除いてください。



#### 

プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟まな いよう注意してください。けがをするおそれがありま す。

#### 印刷開始時にメディアが外れてしま う

印刷後の乾燥送りを[短送り・巻き戻す]、 [長送り・巻き戻す] に設定し、メディア を途中でカットしていませんか? 印刷終了後のメディアをそのままの位置でカットする と、次回の印刷開始時にメディアが巻き戻されて加圧 ローラーから外れるため正しく印刷できません。 印刷終了後にカットするときは、【101】ボタン(巻き 戻しボタン)を押し続けて印刷終端部をカット溝まで戻 してからカットしてください。

## その他

## 自動的にヒーターがオフになる

本機にエラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信が何も行われない状態が続いたときは、ヒーターがオフになります。ヒーターをオフに移行するまでの時間は、設定メニューの[スリープ移行時間設定]で変更できます。 (3)「本体設定メニュー」73ページ 印刷ジョブを受け付けたり、メディアセットレバーを操作するなど、ハードウェア動作を伴う操作をするとヒーターは復帰します。

操作パネルの画面表示が消える

スリープモードになっていませんか?
 設定メニューの[スリープ移行時間設定]で設定している時間を超えて本機で作業しないとスリープモードになります。スリープモードに移行する時間は本体設定メニューで変更できます。
 「本体設定メニュー」73ページ
 印刷ジョブを受け付けたり、メディアセットレバーを操作するなど、ハードウェア動作を伴う操作をすると、連動してスリープモードも解除されます。

## 管理者パスワードを忘れた

 エプソンソリューションコールセンター にご相談ください。
 プ「お問い合わせ先」117ページ

## 本体内部が赤く光っている

この状態は故障ではありません。
 プリンター内部のランプです。

# お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解 消できることがあります。

## エプソンのウェブサイトの Q&A

エプソンのウェブサイト(https://www.epson.jp)では、 お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介していま す。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

#### \_\_\_\_\_ ファームウェアのバージョン アップ

エプソンのウェブサイト(https://www.epson.jp)では最 新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供して います。

ファームウェアのアップデートは Epson Edge Dashboard で簡単に行えます。詳細は Epson Edge Dashboard のへ ルプをご覧ください。

## トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのウェブサイトで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

∠☞「サービス・サポートのご案内」115 ページ

付録

最新の情報は、エプソンのウェブサイト(https://www.epson.jp)をご覧ください。(2024年4月現在)

# 消耗品とオプション

# インクパック

#### SC-F9550

	商品名	型番
インクパック	高濃度ブラック	SC28HDKP
	シアン	SC28CP
	マゼンタ	SC28MP
	110-	SC28YP
	スターターインクセット*	SCF64SK

#### SC-F9550H

	商品名	型番
インクバック	高濃度ブラック	SC28HDKP
	シアン	SC28CP
	マゼンタ	SC28MP
	イエロー	SC28YP
	ライトシアン	SC28LCP
	ライトマゼンタ	SC28LMP
	オレンジ	SC28ORP
	バイオレット	SC28VP
	蛍光イエロー	SC28FYP
	蛍光ピンク	SC28FPP
	スターターインクセット*	SCF64SK

\* 高濃度ブラック、シアン、マゼンタ、イエローのインクパック各1個ずつのセットです。

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品の指定されたインクパックを使用することをお勧めします。純 正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮で きない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の 損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

# その他

商品名	型番	備考
廃インクボトル	SC2WIB	製品付属の廃インクボトルと同等品です。
クリーニングキット	SC16CK	以下のメンテナンス用消耗品がセットになっています。 ・洗浄液(1 個) ・カップ(1 個) ・手袋(16 枚) ・クリーニング棒(50 本)
ヘッドクリーニングセット	SC28HCS	以下のメンテナンス用消耗品がセットになっています。 • ワイパーユニット(1 個) • フラッシング用吸収材(1 個) • 手袋(2 枚)
メディアクリーナーブラシ	SCF10MCB	製品付属のメディアクリーナーブラシと同等品です。
クリーニング棒	SC2CS	製品付属のクリーニングキットに付属のものと同等品です。
クリーンルーム用ワイパー	SC2CRW	製品付属のクリーンルーム用ワイパーと同等品です。

# 使用可能なメディア

本機で使用できるメディアの仕様は、以下の通りです。 メディアの種類および品質は、印刷結果に大きく影響し ます。用途に合った適切なメディアをお使いください。 また、使用の際の注意事項はそのメディアに付属のマ ニュアルをご覧になるか、メーカーに詳細をお問い合わ せください。メディアを大量に購入する際は、事前にそ のメディアに印刷したときの仕上がり具合を確認してく ださい。

#### !重要

しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのあるメディアは使 用しないでください。

#### ロールメディア

紙管サイズ(芯 径)	2インチ、3インチ
ロール外径	250 mm 以内
メディア幅	300 mm(11.8 インチ) ~ 1625.6 mm (64 インチ)
メディア厚さ	0.04~1.00 mm
ロール重量	最大 45kg

# 移動と輸送

ここでは、本機を移動または輸送する方法について説明 します。

## 移動の方法

ここでは、段差や溝のない同一フロアー内、または規定 内の段差や溝のある同一フロアー内を移動する方法を説 明します。規定以上の段差や溝のあるフロアー、スロー プのあるフロアー、別の階や建物に移動する方法は、以 下をご覧ください。 △ 「輸送の方法」107 ページ

## ⚠ 警告

- •漏電事故防止のため、接地(アース)極付きコンセ ントに接続してください。接地極付きコンセント以 外に接続すると、感電・火災のおそれがあります。 ご使用になる電源コンセントを確認してください。 接地極付きコンセントではないときは、販売店に相 談してください。
- •AC100V 以外の電源は使用しないでください。感 電・火災のおそれがあります。
- テーブルタップへの接続、電源コードのたこ足配線 はしないでください。感電・火災のおそれがありま す。家庭用電源コンセント(AC100V)から直接電源 を取ってください。

## \Lambda 注意

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けな いでください。転倒などによる事故のおそれがありま す。

#### !重要

- 移動時に通過できる段差は 5mm 以下、溝の幅は 20mm 以下です。事前に移動経路の段差や溝を確認 してください。
- ・段差や溝を通過する場合は、必ず大容量インクサー バーを切り離してプリンター本体と別々に移動して ください。
- インクパックを装着したまま移動してください。

#### 移動の進備

段差や溝がない場合の移動準備



本機の電源が切れていることを確認します。

2

廃インクボトルを取り外します。 \_중 「廃インクボトルの交換」 57 ページ

本機から電源コードとコンピューターとの通信 3 ケーブルを取り外します。

メディア搬送ユニットと自動巻き取りユニット からメディアを取り外します。

# 5 キャスターのロックを全て解除します。

プリンター本体の正面 2 箇所と大容量インクサー バーの正面 2 箇所のキャスターのロックを解除し ます。



#### !重要

アジャスターで水平調整を行っているときは、必 ずアジャスターをキャスターよりも上がった状 態に戻してから本機を移動してください。ア ジャスターを戻さずに移動すると故障の原因と なります。アジャスターの調整には付属のスパ ナーが必要です。

アジャスターの上側のナットを緩めます。
 ア側のナットを反時計回りに回します。
 キャスターよりも上がっていることを確認します。



6 メディアサポートとメディアリフターを取り外 します。







段差や溝がある場合の移動準備

- メディア搬送ユニットと自動巻き取りユニットからメディアを取り外します。
- 2 本機の電源を入れます。



■ (プリンターのお手入れ)を押し、 [移動/ 輸送]を押します。





9 大容量インクサーバーから通信ケーブル 2 本を 取り外し、クランプで上部に固定します。



10 インクチューブコネクター下部のレバーを引き 出し、図の箇所を押します。

インクチューブコネクターが持ち上がって外れま す。







12 インクチューブコネクター下部のレバーを押し 込みます。



13 トレイを引き出します。







\$-<u></u>

17 プリンター本体のメディアサポートとメディア リフターを取り外し、キャスターのロックを解除 します。

△ 「段差や溝がない場合の移動準備」97ページ

#### 移動時に狭い箇所を通るとき

本機の奥行きは 929mm ですが、ヒーターをたたむことに より奥行きを 745mm にすることができます。 ドアなどの狭い箇所を通る場合は、以下の手順に従って 本機のヒーターをたたんでから移動してください。 ヒーターをたたむ作業は 2 人で行ってください。

**準備するもの** 付属の6角レンチ

101



1

2 メディアホルダーの固定ネジを緩めて 2 個とも 取り外します。



3 乾燥ファン左右側面の図のネジを取り外しま す。





4 乾燥ファンの通信ケーブルを外します。







10 ヒーター左右の図の箇所を、取り外したネジを 使って固定します。







#### 移動

#### 段差や溝がない場合の移動

進行方向に対して本機のいずれかの側面が先になるよう に、4人で移動させてください。本機を押すときは図のよ うに端部を押してください。



#### 段差や溝がある場合の移動

プリンター本体は3人、大容量インクサーバーは1人で 移動させてください。プリンター本体は進行方向に対し て本機のいずれかの側面が先になるように、図のように 端部を押してください。



#### 移動後の設置

移動後は、次の手順に従い使用可能な状態にします。

段差や溝がない場合の移動後の設置

設置に適した場所か確認します。 1 ∠☞「使用・保管時のご注意」21ページ

- 2 『セットアップガイド』をご覧になり、以下の作 業を行ってください。
  - •キャスターのロック
  - 廃インクボトルの取り付け
  - 本機の水平調整
  - 平行調整
  - メディアサポートとメディアリフターの取り付け
  - ・コンピューターとの通信ケーブルの接続
     △3 『セットアップガイド』(冊子)

お手元に『セットアップガイド』がないときは、オ ンラインマニュアルからご覧いただけます。

8 電源プラグを接地(アース)極付きコンセントに 差し込み、電源を入れます。



#### !重要

電源プラグの形状は国や地域により異なりま す。必ず本機に付属の電源ケーブルをお使いく ださい。

4 [プリントヘッドのノズルチェック]を実行し て、ノズルの目詰まりがないか確認します。

∠⑦「ノズルチェックパターンの印刷方法」63 ページ

5 設定メニューで[印刷調整]を実行します。 ∠☞「メディア設定の最適化(プリントヘッドの位 置調整・メディア送り調整)」41ページ

#### 段差や溝がある場合の移動後の設置

設置に適した場所か確認します。
 ∠☞「使用・保管時のご注意」21 ページ

1

ヒーターを取り付ける際は以下の点にご注意くだ さい。

 ヒーターを起こしたときは、ヒーター側面の突起 が図の凸形状内に入っていることを確認してくだ さい。





乾燥ファン取り付け板は、先端を図の位置に差し込んでから回転させるように取り付けてください。



 乾燥ファンは、左右のフックを図の穴に差しこん でから手前に少しスライドさせて取り付けてくだ さい。



付録

『セットアップガイド』をご覧になり、以下の作 3 業を行ってください。

- プリンター本体のキャスターのロック
- 廃インクボトルの取り付け
- 本機の水平調整
- •大容量インクサーバーの取り付け
- 平行調整
- メディアサポートとメディアリフターの取り付け

•コンピューターとの通信ケーブルの接続 ∠ ア『セットアップガイド』(冊子)

お手元に『セットアップガイド』がないときは、オ ンラインマニュアルからご覧いただけます。

電源プラグを接地(アース)極付きコンセントに 差し込み、電源を入れます。



#### !重要

電源プラグの形状は国や地域により異なりま す。必ず本機に付属の電源ケーブルをお使いく ださい。



[プリントヘッドのノズルチェック]を実行し て、ノズルの目詰まりがないか確認します。

△ 「ノズルチェックパターンの印刷方法」63ペー = )



設定メニューで[印刷調整]を実行します。

∠ ア「メディア設定の最適化(プリントヘッドの位 置調整・メディア送り調整)」41ページ

## 輸送の方法

本機を輸送するときは、お買い求めの販売店またはエプ ソンソリューションコールセンターにご相談ください。 エプソンソリューションコールセンター連絡先 23 お問 い合わせ先| 117 ページ



メディア端付近でしわが発生するときは、スペーサーを 使って加圧ローラーがメディア端を押さえないようにす ると、しわが改善されることがあります。以下の手順で スペーサーを加圧ローラーに取り付けてください。

## スペーサーの取り付け方



スペーサーを取り付ける加圧ローラーを確認し ます。

スペーサーは、左右のメディア端を押さえている加 圧ローラー2個ずつ、合計4個に取り付けます。左 右のメディア端を見て、メディアを押さえている加 圧ローラーを確認してください。

図はメディア右端を押さえている加圧ローラーの 例です。メディア端が A の位置の場合は ① と ② の加圧ローラーに取り付けます。B の場合は、② と ③ の加圧ローラーに取り付けます。





背面に回り、メディアセットレバーを上げます。



3 スペーサーを収納部から取り出します。



4 手順1で確認した加圧ローラーの背面の穴にス ペーサーを差し込みます。

左右2個ずつ、合計4個の加圧ローラーに奥に当たるまで差し込んでください。差し込みが浅いと、動作中に外れるおそれがあります。




5 メディアセットレバーを下げます。

スペーサーを取り付けた加圧ローラーは固定され るため、レバーを下げても動きません。



スペーサーの取り外し方



背面に回り、スペーサーを4個とも取り外し、収 2 納部に戻します。



3 メディアセットレバーを下げます。



# 自動巻き取りユニット・メ ディア搬送ユニットの平行 調整

以下の場合は、自動巻き取りユニットとメディア搬送ユ ニットの平行調整を行います。『セットアップガイド』 をご覧になり、左右の印刷経路長の差を確認して、必要 に応じて平行調整を行ってください。

- 巻きずれが大きくなるなどの巻き取り不良が発生した とき
- •本機を移動した後
- ∠☞『セットアップガイド』(冊子)

お手元に『セットアップガイド』がないときは、オンラ インマニュアルからご覧いただけます。

## 付録

# メディアタイプごとのメディア設定値一覧

メディアタイプを選択すると登録されるメディア設定値は下表のとおりです。

乳中活口	メディアタイプ		
設た項日	薄手	中薄	厚手
プラテンギャップ	2.0	2.0	2.0
ヒーター温度	50°C	50°C	50°C
パスごとの乾燥時間	0秒	0秒	0秒
印刷後の乾燥送り	オフ	オフ	オフ
空白のメディア送り	標準	標準	標準
搬送テンション	Lv2	Lv2	Lv2
巻き取りテンション	Lv6	Lv7	Lv8
吸着力	Lv2	Lv8	Lv8
ヘッド移動量	データ幅	データ幅	データ幅
重ね描き回数	オフ	オフ	オフ
メディア送り速度制限	オフ	オフ	オフ
加圧ローラー荷重	標準	標準	標準
斜め給紙軽減	オン	オン	オン
ロール巻き方向	印刷面外巻き	印刷面外巻き	印刷面外巻き
貼り付き防止	オフ	オフ	オフ
こすれ回避送り	オフ	オフ	オフ
メディア送り調整	0	0	0
ムラ低減調整	オフ	オフ	オフ

# システム条件

各ソフトウェアは、以下の環境で使用できます。(2024年4月現在) 対応 OS 等は、変更されることがあります。 最新の情報は、エプソンのウェブサイト(https://www.epson.jp)をご覧ください。

## **Epson Edge Dashboard**

### !重要

Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターは、以下の条件でお使いください。 条件が守られないと正しくプリンターの監視が行えません。

•休止状態(ハイバネーション)機能を設定しないでください。

•スリープ状態にならないようにスリープ機能を無効に設定してください。

### Windows

オペレーティングシステム	Windows 7 SP1 / Windows 7 x64 SP1 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 10 / Windows 10 x64 Windows 11
CPU	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上) Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> i5 3.4GHz 以上を推奨
空きメモリー領域	4GB以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザー	Microsoft Edge

### Mac

オペレーティングシステム	Mac OS X 10.7 Lion 以降
СРU	マルチコアプロセッサー(3.0GHz 以上) Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> i5 3.4GHz 以上を推奨
空きメモリー領域	4GB以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	2GB以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザー	Safari 6 以降

Epson Ec	lge	Print
----------	-----	-------

オペレーティングシステム	Windows 8.1 x64 Windows 10 x64 Windows 11
CPU	Intel <sup>®</sup> Core™ i3 3.0 GHz 以上(2014 年 4 月以降に発表されたもの)
空きメモリー領域	8GB 以上
ハードディスク (インストール時空き容量)	50GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 100Base-TX/1000Base-T

本ソフトウェアをインストールするコンピューターは、Adobe Illustrator などのアプリケーションソフトも合わせてお使いになることを考慮し、なるべくスペックの高いものをお使いになることをお勧めします。 また、本ソフトウェアで取り扱うデータは通常でも数 GB、高品質の長尺印刷を行う際は数十 GB になることがあります。 このため、ハードディスクの空き容量にも十分余裕があるコンピューターをお勧めします。

## Web Config

対応ブラウザーは以下の通りです。ブラウザーは最新バージョンを使用してください。

Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Firefox、Chrome、Safari

仕様一覧

本体仕様			
印字方式	オンデマンドインクジェット方式		
ノズル配列	SC-F9550: 400 ノズル×4 列×4 色 (高濃度ブラック、シアン、マゼン 夕、イエロー)		
	SC-F9550H: 400 ノズル×4 列×6 色 (高濃度ブラック、シアン、マゼン タ、イエロー、ライトシアン/蛍光ピ ンク/バイオレット、ライトマゼンタ/ 蛍光イエロー/オレンジ)		
解像度(最大)	600x1200dpi		
コントロールコード	ESC/P ラスター (コマンドは非公開)		
メディア送り方式	フリクションフィード		
内蔵メモリー	4GB		
インターフェイス	SuperSpeed USB 100Base-TX/1000Base-T *1		
定格電圧(#1、# 2)	AC100-120 / AC200-240 V		
定格周波数(#1、# 2)	50/60Hz		
定格電流	#1: 6.8 / 3.2 A #2: 12 / 10 A		
消費電力(#1、#20	D合計)		
動作時	SC-F9550∶約 1030W SC-F9550H∶約 1040W		
スリープモード時	SC-F9550∶約 3.2W SC-F9550H∶約 3.2W		
電源オフ時	SC-F9550∶約 0.3W SC-F9550H∶約 0.3W		
温度・湿度(結露しないこと)			
動作時	15 ~ 35℃、20 ~ 80% 推奨∶15 ~ 25℃、40 ~ 60%		
保管時 (開梱前)	-20 ~ 60℃、5 ~ 85% (60℃の場合 120 時間以内、40℃の 場合 1 カ月以内)		
保管時 (インク充填前)	-20 ~ 40°C、5 ~ 85% (40°Cの場合 1 カ月以内)		
保管時 (インク充填後)	5~35℃、5~85%		



SC-F9550	325kg*2
SC-F9550H	327kg <sup>*2</sup>

- \*1 シールドツイストペアケーブル(カテゴリー 5e 以 上)を使用してください。
- \*2 インクパック含まず。

	インク仕様	
形態	専用インクパック	
昇華転写インク	SC-F9550: 高濃度ブラック、シアン、マゼンタ、 イエロー	
	SC-F9550H: 高濃度ブラック、シアン、マゼンタ、 イエロー、ライトシアン、ライトマゼ ンタ、蛍光ピンク、蛍光イエロー、バ イオレット、オレンジ	
有効期限	インクパックに記載された期限(常温 で保管)	
印刷品質保証期限	1年(プリンター装着後)	
保管温度	5 ~ 35 ℃	
外形寸法(約)	幅 180 × 長さ 410 × 高さ 30mm	
容量	1600ml	

### 参考

安定した色合いで印刷したいときは、15 ~ 25 ℃の環境下で 一定の室温に保ち、使用してください。

### !重要

本機は、標高 2000m 以下でお使いください。

https://support.epson.net/zicta/

#### 付録

# サービス・サポートのご案内

## 各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。 △ 「お問い合わせ先」117ページ

## 保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、まず『困ったときは』をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないこと をご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

### 保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書を ご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認いた だき、ご提示ください。「お買い上げ年月日」「販売店名」の記載がない場合は、保証書と共に、購入の証憑(領収書、 納品書等)となるものを添付のうえご提示ください。 保証書は大切に保管してください。

### 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後10年間です。 予告なく外観や仕様、補修用性能部品および消耗品の保有期間などを変更することがあります。

### 保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込 みは、次のいずれかで承ります。

- •お買い求めいただいた販売店
- 修理のお申し込み窓口 △ 「お問い合わせ先」117ページ

### 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの 販売店またはエプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償(お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・ 技術料も有償)です。
- •本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul> <li>・優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。</li> <li>・修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。</li> <li>・定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐことができます。</li> </ul>	無償	年間一定の保守料 金
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内に サービスエンジニアを派遣し、その場で修理 いたします。	無償	有償 (出張料+技術料 +部品代) 修理完了後その都 度お支払いくださ い。

\* 消耗品(インクカートリッジ、トナー、用紙など)は、保守対象外です。

### !重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブル が発生した場合は、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理など は有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することが あります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことに なります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報 は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

## エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間(3年、4年、5年)、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- •スピーディな対応:スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- •もしものときの安心:トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単:ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- ・維持費の予算化:エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。
- エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

# お問い合わせ先

#### ●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンソリューションコールセンター)

#### 050-3155-8690

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8431へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

### 050-3155-8380

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8413へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

### MyEPSON

エブソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて 会員登録。

●消耗品のご購入

製品取扱販売店でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 最新の情報はエプソンのウェブサイト(epson.jp/support)にてご確認ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

商業(捺染) 2022.03

### 付録

## 製品に関する諸注意と適合 規格

### 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、 本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの 対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承くだ さい。また、日本国外ではその国の法律または規制によ り、本製品を使用できないことがあります。このような 国では、本製品を運用した結果罰せられることがありま すが、当社といたしましては一切責任を負いかねますの でご了承ください。

### 本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品(添付のソフトウェア等も含みます)の不 具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そ のことから生じた付随的な損害(本製品を使用するため に要した諸費用、および本製品を使用することにより得 られたであろう利益の損失等)は、補償致しかねます。

### 本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接 関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精 度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途 に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性お よび安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の 措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮い ただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいた します。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子 力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性 が必要とされる用途への使用を意図しておりませんの で、これらの用途には本製品の適合性をお客様において 十分ご確認の上、ご判断ください。

### 液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在 する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラ が生じることがありますが、故障ではありません。

### プリンター本体の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者 に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してく ださい。

ー般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自 治体の指示に従って廃棄してください。

### 複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印 刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられま す。

(関連法律)刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など 以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券 を複製すること(見本印があっても不可)
- •日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきな
   どを複製すること
- •政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複 製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- ・民間発行の有価証券(株券、手形、小切手など)、定期
   券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

### 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プ ログラムなどの著作権物は、個人(家庭内その他これに 準ずる限られた範囲内)で使用するために複製する以外 は著作権者の承認が必要です。

### 電波障害自主規制

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で 使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この 場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されるこ とがあります。

VCCI-A

### 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都 合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策と しては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧 めします。(社団法人 電子情報技術産業協会(社団法人 日本電子工業振興協会)のパーソナルコンピューターの 瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

#### 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合して います。

### インターネットへの接続に関するご注意

本製品のネットワークインターフェイスは、電気通信事 業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットサー ビスプロバイダ等)の通信回線に直接接続することがで きません。本製品をインターネットへ接続する際は、必 ずルーターなどを経由し接続してください。

セキュリティの観点から、本製品はインターネットに直 接接続せず、ルーターやファイアウォールなどで保護さ れたネットワーク内に設置してください。